

公益財団法人アクロス福岡  
経営状況説明書類

経済観光文化局  
(令和4年8月)

## 目 次

### 第1 概要

・財団の設置経緯	1
・設置目的	1
・基本財産	1
・役員名簿	2
・組織	3

### 第2 令和3年度事業報告について

・事業報告	4
・貸借対照表	14
・正味財産増減計算書	16
・財産目録	21
・収支計算書	22

### 第3 令和4年度事業計画について

・事業計画	25
・収支予算書	38

# 第1 概要

## 1 財団の設置経緯

設立年月日 平成6年8月10日

アクロス福岡の公の施設の管理運営を県から受託するとともに、国際・文化・情報の交流拠点施設としてのアクロス福岡の特性を生かして、福岡県における文化振興並びにそれらに関する情報の提供及び交流を促進するための諸事業を行う財団として設立された。

基本財産は、福岡県と福岡市からの出資によっている。

平成24年4月1日から公益財団法人に移行

## 2 設置目的

公益財団法人アクロス福岡定款による

第3条 この法人は、国際・文化・情報の交流拠点施設であるアクロス福岡の有する機能を一層高めるよう支援するとともに、総合的な文化・情報の交流ネットワークを推進し、福岡県における文化の振興並びに文化に関する情報の提供及び交流の促進を図り、もって県民の文化の向上と地域社会の活性化に寄与することを目的とする。

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 音楽芸術、舞台芸術等の芸術文化の振興に関する事業
- (2) 国際的な学術文化等の交流に関する事業
- (3) 地域文化の振興に関する事業
- (4) 生活、文化、行政、観光等にかかる情報の提供に関する事業
- (5) 福岡県がアクロス福岡内に設置する国際・文化・情報に関するセンターの管理及び運営の受託に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 3 基本財産

3,000千円

[内訳]

福岡県	2,000千円	(66.7%)
福岡市	1,000千円	(33.3%)

#### 4 評議員・役員名簿（令和4年7月1日現在）

##### 評議員8名

氏名	備考
上田 哲子	福岡県教育庁副教育長
大曲 昭恵	福岡県副知事
久保田 卓己	エイ・エフ・ビル管理(株)代表取締役社長
境 正義	(前)福岡県商工会議所連合会専務理事
傍田 賢治	(前)NHK福岡放送局長
中村 英一	福岡市副市長
福島 明彦	(公財)福岡県国際交流センター 専務理事
安河内 朗	放送大学福岡学習センター所長(特任教授)

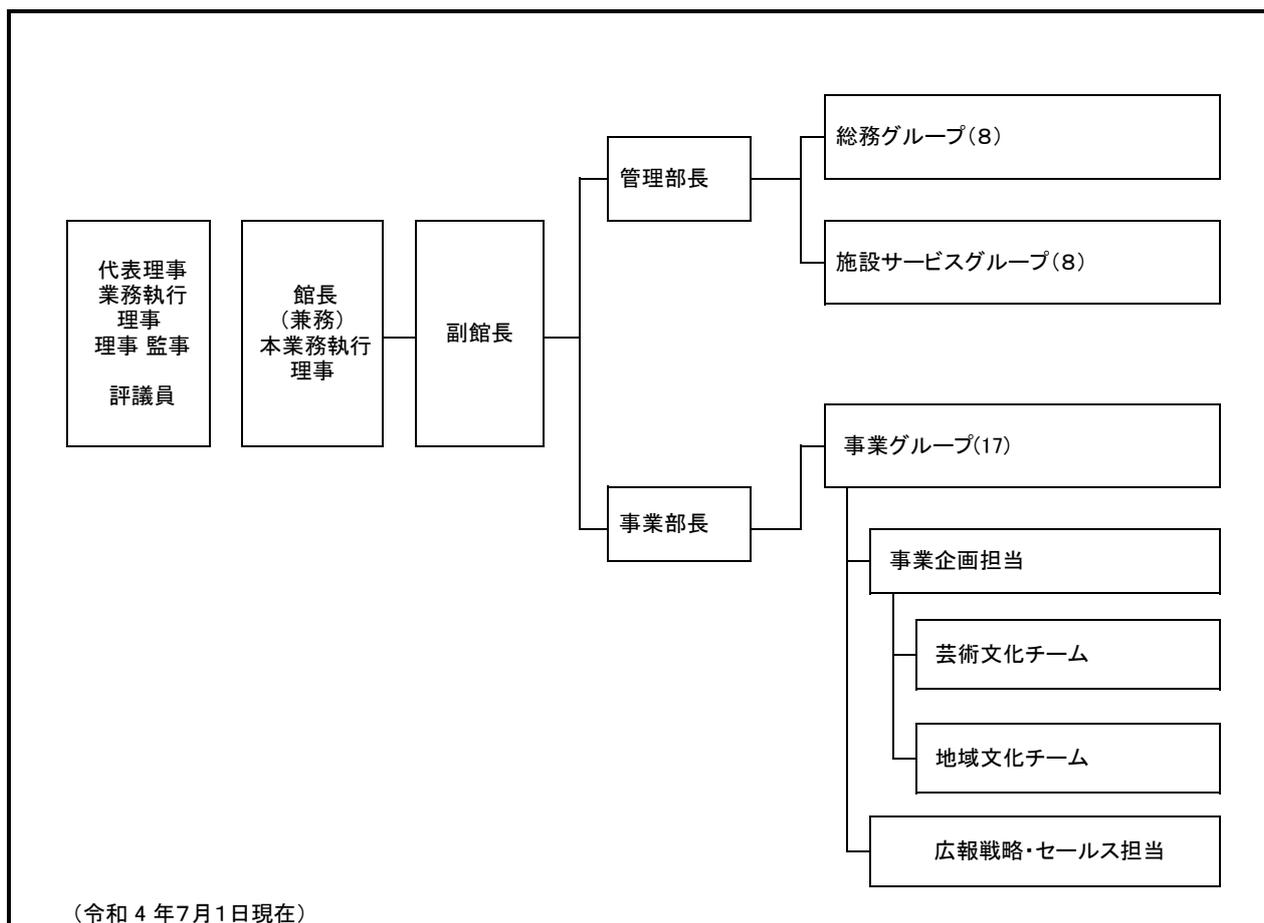
##### 理事7名

職名	氏名	備考
代表理事	津上 賢治	(学)中村産業学園理事長
業務執行理事	重松 典子	(公財)アクロス福岡 館長
理事	宇田川 宣人	福岡県文化団体連合会 理事長
〃	佐藤 良一	(公社)福岡県観光連盟 専務理事
〃	徳永 吉之	福岡県人づくり・県民生活部長
〃	春山 九州男	春山法律事務所 弁護士
〃	吉田 宏幸	福岡市経済観光文化局 理事

##### 監事2名

氏名	備考
清水 剛	福岡監査法人 代表社員
松尾 英輝	福岡県人づくり・県民生活部文化振興課長

## 5 組織



### 【各グループの所掌事務】

総務グループ : 総務及び会計管理に関すること

施設サービスグループ : ホール及び会議室等の貸出し、及び付帯サービスに関すること

事業グループ : クラシック等の公演提供、自主事業の企画・制作、チケット販売・管理、友の会事業等に関すること  
情報の収集・提供・相談等に関すること

## 第2 令和3年度 事業報告について

### 1 事業報告

令和3年度は、「第5次中期経営計画」の初年度として、「県民の心豊かな生活及び活力ある地域社会の実現」を目指し、年齢、性別、障がいの有無、経済状況等に左右されることなく、あらゆる人が等しく文化を享受できる環境整備に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館稼働率の低下や予定していた事業の中止・延期などの厳しい状況下、令和3年8月1日からは天井耐震化工事のため14か月間のシンフォニーホール長期休館に入った。休館期間中においても、「あらゆる人がもっと近くに感じるアクロス」を目指し、アウトリーチ事業の推進と関係団体等との連携強化などの事業に取り組んだ。

特に特別支援学校へのアウトリーチの実施をはじめ、障がいのある子どもたちを対象とした公演等新たな取り組みを展開した。

匠ギャラリーにおいては、今後の在り方について福岡県との検討を重ね、展示方法等を抜本的に見直し「新匠ギャラリー（仮称）」として整備・運営する方針を決定した。

### I 組織・運営

公益財団法人としてコンプライアンスを遵守し、適切な財団運営に取り組むとともに、福岡県文化芸術振興条例の目的の実現に向け組織体制の充実を図った。

また、部・グループの枠を超えたプロジェクトチームを立ち上げ課題への取組を行った。

#### 1 組織体制の充実

福岡県文化芸術振興条例に沿った事業を限られた人員で効率的・効果的に実施するため、事業企画グループと情報グループを統合するとともに、新たに広報・セールス担当を設置した。

また、社会包摂推進やユニバーサルデザイン推進のため組織の枠を超えて議論・検討を行うプロジェクトチームを設置し、外部有識者のアドバイザーから助言を受け様々な課題解決に取り組んだ。

#### 2 財政基盤の維持

新型コロナウイルス感染症の影響で貸館の利用料金収入やチケット収入が減少する中、県と協議を行うとともに、各事業経費の節減徹底に努め、財政基盤の維持に努めた。

#### 3 人材育成の推進

財団に求められる役割を共有するため、第5次中期経営計画や事業計画を周知する研修をはじめ、外部講師を招いてのユニバーサルデザイン研修を実施した他、現場体験ワークショップ等の研修に参加し社会包摂についての知識の習得に努めた。

また、中長期的な人材育成を見据えた効果的な研修に努め、職務能力の向上を図るとともに、「階層別研修」等を通して財団を担う人材の育成に取り組んだ。

### II 施設サービス（貸館）事業

新型コロナウイルス感染拡大防止を理由としてのイベントの開催制限が継続され、また施設

のキャンセル料減免も継続対応した結果、昨年度同様施設稼働率は減少した。

そのような状況下においても、日常的な防火・防災についての研修・訓練を実施し、防火・防災体制の強化を図った。また、「中長期修繕計画」に基づく計画的な維持・保全に努めるとともに、令和4年度完了の耐震化改修工事についても福岡県との密な連携を図り、計画通りに工事が開始された。

## 1 新型コロナウイルス感染症への対応

- (1) サーモカメラ設置、非接触型体温計の無料貸与、空気清浄機を設置等、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした措置を継続した。
- (2) 感染状況により変更される利用制限等に関し、新型コロナウイルス感染防止対策についての情報を集約したホームページの特設ページや個別の電話・メールで周知を行った。

## 2 積極的な営業誘致

- (1) 主催者に対する事前の施設説明、打ち合わせや利用時のニーズ・要望等のヒアリングを実施するとともに、大規模大会等の実施においては、感染防止対策を主催者に提案するとともに、安心して実施できるような情報提供を行った。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大にともない利用数が急増した「ハイブリッド会議」や「ウェビナー」開催におけるノウハウの提案を利用者に対し行った。

※「ハイブリッド会議」：一室に集まって行う通常の会議（リアル会議、オフライン会議）と、Web 経由のオンライン会議が組み合わさったもの。

※「ウェビナー」：ウェブ（Web）とセミナー（Seminar）を合わせた言葉で、その名のとおり動画を使ったセミナーをインターネット上で実施すること。

### 〈大型イベントの開催件数〉

誘致内容	令和元年度	令和2年度 (a)	令和3年度 (b)	増減 (b-a)	令和3年度 キャンセル
学会・国際会議開催件数	68	8	9	1	17件
合同就職説明会開催日数	46	18	18	0	5日

※学会・国際会議については会議内容により実施日数が大きく異なるので件数で計上、合同企業説明会は日数で計上

## 3 利用者サービスの充実強化・利用しやすさの向上

- (1) 大会議室内の客席用照明をハロゲン照明からLED照明に変更し、会場内の照度アップ及び節電を目的とした改修工事を実施した。
- (2) 中小会議室606、607、608のスタッキングチェアを軽量なものに更新した。
- (3) 館内インターネット網の安定運用を目的とし、館内LANインフラ網の再構築ならびに新規プロバイダーとの契約を実施した。

## 4 施設機能の充実

- (1) 令和3年度からはじまった福岡シンフォニーホール及び国際会議場の耐震化工事や同時

期に実施する大規模修繕・機器更新工事を計画通り完了させるため、福岡県ならびに事業者と毎週の定例会議を開催し、情報共有・協議等の密な連携をはかり、計画通り8月と3月に工事が開始された。

- (2) 防火・防災対策としてビル管理会社と共同で火災・地震発生時の初動対応訓練を実施するとともに、小グループ防災研修をはじめとした日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取り組みを行った。また、福岡県警の協力を得て防犯研修・防犯訓練を実施した。

### Ⅲ 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を新たに掲げ、バランスのとれた事業展開を行い、計49事業を実施した。

世界的な感染症拡大の影響に注意しながら、安心安全に最大限の配慮を行い、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供のほか、「福岡ジュニアオーケストラ」など青少年を対象とした育成事業への取り組みも強化した。またこれまで試行してきた特別支援学校への出前授業「学校キャラバン特別事業」を本格稼働させ、より多くの子どもたちへ音楽を通じた感動体験を届けた。

また、県内どこに住んでいても質の高い音楽・舞台芸術を気軽に鑑賞できるよう、「アクロス弦楽合奏団・室内楽公演」「こどものためのオペラ」など地域へのアウトリーチ事業を展開した。

このほか、県内市町村・地元マスコミや企業・地域の文化団体のみならず、全国及び九州の類似ホールとの連携を強化し、積極的な事業を展開した。

こうした事業を通して、アクロスをより身近に感じていただけるよう取り組んだ。

#### 《 3つの理念に基づく事業展開 》

- グローバルな感動体験  
(質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供)  
神尾真由子ヴァイオリンリサイタル、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京バレエ団など18事業を主催・共催した。
- 演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成  
(次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備)  
学校キャラバン事業、ランチタイムコンサート、こどものためのオペラ、福岡ジュニアオーケストラなど18事業を主催・共催した。
- あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出  
(あらゆる人が等しく文化芸術を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連携した事業を展開)  
クラシックふえすた、新・福岡古楽音楽祭、ミュージアムコンサートなど13事業を主催・共催した。

#### 1 室内楽公演の充実

「福岡グランドクラシックス」「アクロス室内楽セレクション」のほか、福岡シンフォニーホールの休館期間中は国際会議場を会場に室内楽公演の充実に努めた。

- (1) 福岡グランドクラシックス（福岡シンフォニーホール）  
春の音楽祭として「神尾真由子ヴァイオリンリサイタル」を実施した。「安永徹&市野あゆみ九響・札響の室内楽」事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により7月へ延期し実施した。
  - (2) アクロス室内楽セレクション「251年目のベートーヴェン」（福岡シンフォニーホール）  
前年度聴くことのできなかったベートーヴェンの室内楽を堪能できる公演を実施した。
  - (3) 「ラ・フォンテヴェルデ〜マドリガーレの魅力」（国際会議場）  
新・福岡古楽音楽祭の一環として実施した。
  - (4) アクロス室内楽セレクション「珠玉の弦楽合奏曲」（国際会議場）  
アクロスオリジナルの楽団の中から若手奏者を中心とした室内楽公演を実施した。
- 2 「こどものためのオペラ“泣いた赤鬼”」巡回公演の実施  
毎年人気の未就学児も入場できる「こどものためのオペラ」を福岡県飯塚市にて実施した。  
(会場：イイヅカコスモスコモン)  
公演では障害をもった子どもたちも鑑賞できるよう、事業運営を工夫した。
  - 3 「学校キャラバン事業」「学校キャラバン特別授業」の実施  
県内の小学校へヴァイオリンやフルートなどのプロの演奏家を派遣し、楽器演奏体験をメインとした出前授業を17回実施した。また特別支援学校を対象としたパーカッションの特別授業を13回実施し、2事業で合計30回の授業を実施した。
  - 4 アクロス・クラシックふえすたの実施  
クラシック音楽に気軽に親しみ、一日中家族連れで楽しめるよう、アクロス館内のホールを会場に無料のミニコンサートや音楽に関するイベントを開催した。企業とも連携して楽器の展示や試奏コーナーを設置し、学生や音楽愛好家など多くの県民が来場した。シンフォニーホールが耐震化工事の為、有料コンサートは開催できなかったが、代わりに円形ホールで無料コンサートを24回開催した。バックステージツアーや自由演奏会、初心者楽器体験などの参加型企画の多くを中止したものの、感染防止対策を講じ、2日間で5千人を越す来場者を集めた。
  - 5 被災地支援事業の実施  
アクロス弦楽合奏団メンバーによる室内楽公演を、平成29年に九州北部豪雨で被災した東峰村で実施した。
  - 6 九州交響楽団との連携  
人気の第九の公演、ニューイヤーコンサートを共同主催したほか、「名曲・午後のオーケストラ」を共催した。定期演奏会前日の公開リハーサルについては、感染防止対策の観点から中止した。
  - 7 各種団体との連携強化  
公演事業に対する地域企業・団体の協賛、ボランティア団体との事業連携など地域サポート体制の一層の強化に努めた。

## 8 チケット販売新システムの導入

福岡シンフォニーホールの休館期間中に、今後拡大すると予想されるWEB販売システムを自社運営化するため、チケット販売の新システムを導入する準備を進めた。

## IV 情報提供事業

地域・伝統文化活動団体・者に対する活動の支援と交流の促進を図るとともに、伝統工芸や地域文化の鑑賞や体験機会を県民に提供し、観光にもつながるよう県内各地の魅力を発信した。

また、文化・情報の交流拠点施設としての特性を活かした事業展開により地域と連携し、まちのにぎわいを創出した。さらに、あらゆる人が文化に触れ、発信できる機会の創出に努めた。

### 1 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

(1) 経済産業大臣指定伝統的工芸品7品目と、福岡県知事指定特産民芸品を常設展示した。

(2) 伝統的工芸品産地組合（組合員）による企画展及び県内を中心に活動する工芸作家による企画展を週替わりで開催した。新型コロナウイルス感染症の影響による企画展中止は3件にとどまった。

(3) アクロス福岡自主企画として、“福岡の職人さんを応援しよう！”をテーマに「工芸品マルシェ」と「縁起物展」（お正月企画と併催）を開催した。「工芸品マルシェ」には10軒の工房が出展し、約240万円の売上があった。また、柳河藩の初代藩主、立花宗茂をはじめ戦国武将をテーマにした上野焼と博多人形による産地コラボ展については、新型コロナウイルスの影響で、令和4年度に延期とした。

① 青少年を対象に夏休み子ども手作り体験を実施した。

② 次世代の匠を目指す若手作家を取り上げた「ニュー・スタンダード 7人の匠展」を開催した。企画販売・制作体験のほか、工芸の世界に興味関心を持つ学生を対象とした、作家によるミニ座学と制作体験を組み合わせたワークショップも実施した。

③ 地域文化・伝統工芸品の魅力発信と地域回遊の促進を目指し、新たに「町ウィーク」を自治体と協働で開催した。パネル展や地域に根づく文化について深掘りする講座、ワークショップなど2件のウィークを実施した。

また、独自の目線で福岡の文化の魅力を発信する方たちによるトークイベント「アクロス・トークショー よってらっしゃい」を試行的に実施した。

④ 世界和太鼓フェスティバルを共同主催し、伝統文化を鑑賞できる機会を提供した。

### 2 文化・情報の交流拠点づくり

(1) 文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体、観光分野等との連携及びホームページ、SNSなどを活用した文化観光情報の提供を行った。

(2) アクロス福岡が運営するイベント情報検索サイト「アクロスおでかけナビ」をリニューアルした。体験やスポーツなど新規カテゴリーや、季節のおすすめ情報、ランキング情報を追加するなど機能の拡充に取り組んだ。

(3) 文化情報ラウンジにて地域文化・生活文化イベントを提供した。

(4) 九州障害者アートサポートセンターと協働して、障がいのある人のアート作品公募展を開催するとともに、障がい者施設のアートグッズを紹介する「ANIMAL WORLD」を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響により、アートライブなどの一部イベントを中止した。

(5) 県内を中心に活動する工芸作家や県民の文化芸術活動を支援するため、匠ギャラリー及びメッセージホワイエ等、作品発表の場を提供した。また、コミュニケーションエリアでは、県・市町村、観光団体等に対する地域文化、観光振興のための情報発信の場を提供した。新型コロナウイルス感染症の影響による中止は実施予定98件中7件だった。

また、「アクロスおでかけナビ」により、文化芸術活動を行う県民に対し、自身の活動を発信できる機会を提供した。

### 3 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

(1) 地域文化・伝統工芸品の魅力発信と地域回遊を促進するイベント「町ウィーク」や、文化活動者によるトークイベントを開催した。(再掲)

(2) 世界和太鼓フェスティバルを共同主催し、伝統文化を鑑賞できる機会を提供した。(再掲)

(3) 観光・イベントに関する情報を収集し、1階コミュニケーションエリアや観光案内所窓口で提供したほか、大型画面で動画配信を行った。

### 4 効果的な広報の実施

(1) 情報誌「ACROS」を発行し、主催公演・文化イベントの魅力をわかりやすく紹介し、館内、地下鉄などの交通機関、文化施設などにおいて、ポスターやパンフレットを掲示・配架した(福岡シンフォニーホール休館と連動し7月号で発行休止)。

(2) 公演・イベント情報のほか当日のチケット情報、アウトリーチ事業、文化イベントに係る情報をホームページやSNSによりタイムリーに提供した。

(3) 定例記者発表を開催したほか、県政記者クラブへの投げ込みなどパブリシティに努めた。  
(広報掲載件数 443件)

## 【令和3年度 施設の利用状況】

### 1 施設の利用状況と利用料金の推移（3年間）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全施設稼働率（%）	72.1	46.1	59.7
利用料金収入（百万円）	542	240	256

※ 全施設（福岡シンフォニーホール・イベントホール・国際会議場・大中小会議室・円形ホール・交流ギャラリー・練習室）

【参考】 令和3年度キャンセル料減免対応件数       ：       644件

### 2 主な施設の利用状況

#### （1）福岡シンフォニーホール

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用日数（日）	202	100	54
開館日数（日）	258	260	89
稼働率（%）	78.3	38.5	60.7

#### （2）イベントホール

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用日数（日）	230	113	163
開館日数（日）	328	266	264
稼働率（%）	70.1	42.5	61.7

#### （3）国際会議場

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用日数（日）	194	67	52
開館日数（日）	344	291	224
稼働率（%）	56.4	23.0	23.2

※「開館日数」は、休館日（年末年始）と施設の保守点検日等の日を差し引いた日数

※令和2年度については、新規貸出禁止期間があったため、当該期間は会館日数の積算から除外。

【参考】 主な施設の稼働率の推移

	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福岡シンフォニーホール	令和3年度	40.7%	52.6%	75.0%	77.8%	0.0%	0.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	20.8%	19.2%
	令和元年度	0.0%	0.0%	85.7%	70.4%	85.2%	68.2%
イベントホール	令和3年度	53.3%	60.0%	50.0%	50.0%	94.1%	100.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	10.3%	28.0%	44.8%	44.0%
	令和元年度	53.3%	72.4%	85.2%	80.8%	63.3%	78.6%
国際会議場	令和3年度	6.7%	0.0%	38.5%	13.3%	50.0%	100.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	3.8%	16.7%
	令和元年度	46.7%	45.2%	66.7%	69.0%	41.4%	60.0%

	年 度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
福岡シンフォニーホール	令和3年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.7%
	令和2年度	57.1%	73.1%	50.0%	55.0%	59.1%	63.0%	38.5%
	令和元年度	89.7%	93.1%	100.0%	90.0%	79.2%	16.0%	78.3%
イベントホール	令和3年度	58.6%	35.7%	58.3%	38.9%	71.4%	88.0%	61.7%
	令和2年度	48.4%	59.3%	40.0%	34.8%	65.4%	81.3%	42.5%
	令和元年度	80.0%	78.6%	74.1%	81.0%	84.0%	14.8%	70.1%
国際会議場	令和3年度	29.0%	23.3%	10.7%	27.3%	50.0%	0.0%	23.2%
	令和2年度	41.9%	53.6%	28.0%	22.2%	53.8%	14.8%	23.0%
	令和元年度	82.8%	76.7%	65.2%	55.6%	64.3%	9.7%	56.4%

※令和元年度4月、5月はシンフォニーホール休館

※シンフォニーホールは令和3年度8月から休館、国際会議場は令和3年度3月から休館

3 福岡シンフォニーホール利用日数と利用内容

利用内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度 キャンセル件数
音楽	157	90	42	15
舞台公演	14	0	2	0
会議・集会 他	31	10	10	6
合計	202	100	54	21
音楽・舞台公演比率 (%)	84.7	90.0	81.5	—

【令和3年度 文化振興事業の実施状況】

(1)主催事業(36事業)・共催・協賛事業※1(26事業) 計62事業予定 ※主催(9事業中止)・共催(4事業中止) 計13事業が中止

※1 当初25事業+1事業追加=26事業

→主催事業(27事業)・共催(22事業) 計49事業実施

◎は、実行委員会事業

事業理念		実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考	
グローバルな感動体験(18事業)	オーケストラ	九州管楽合奏団演奏会2021	R3.5.15	実施	R3.5.15	共催	福岡シンフォニーホール	653人	主催:読売新聞社
		新日本フィルハーモニー交響楽団	R3.7.14	実施	R3.7.14	主催	福岡シンフォニーホール	899人	関連事業:プレレクチャー(6/21)81人
		マーラー・チェンバー・オーケストラ	R3.7.17	中止	—	主催	福岡シンフォニーホール	人	
	室内楽	藤原道山 20th Anniversary コンサート	R3.4.9	実施	R3.4.9	共催	福岡シンフォニーホール	501人	主催:エフエム福岡
		村治佳織&村治奏一 ギターデュオリサイタル	R3.4.10	実施	R3.4.10	共催	福岡シンフォニーホール	645人	主催:KBC
		横山幸雄 30周年記念コンサート	R3.5.9	実施	R3.5.9	共催	福岡シンフォニーホール	758人	主催:エフエム福岡
		神尾真由子 ヴァイオリンリサイタル	R3.5.17	実施	R3.5.17	共同主催	福岡シンフォニーホール	315人	共同主催:TVO
		小曾根真 60th Birthday	R3.5.22	実施	R3.5.22	共催	福岡シンフォニーホール	933人	主催:ラブエフエム
		千住真理子 ヴァイオリンリサイタル	R3.6.13	実施	R3.6.13	共催	福岡シンフォニーホール	880人	主催:RKB
		藤田真央 ピアノリサイタル	R3.6.24	実施	R3.6.24	共催	福岡シンフォニーホール	1,107人	主催:読売新聞社
		ヴィットリオ・グリゴロ テノールリサイタル	R3.6.30	実施	R3.6.30	主催	福岡シンフォニーホール	405人	
		宮田大&田村響 デュオリサイタル	R3.7.6	実施	R3.7.6	共催	福岡シンフォニーホール	776人	主催:読売新聞社
		安永徹&市野あゆみ 九響・札幌の室内楽	R3.5.29	実施	R3.7.23	主催	福岡シンフォニーホール	262人	5/29からの延期開催 連携事業:札幌公演(3/17)
		アクロス室内楽セレクション「251年目のベートーヴェン」	R3.7.25	実施	R3.7.25	主催	福岡シンフォニーホール	302人	関連事業:イズカコスモスコモン(3/21)70人
		アクロス室内楽セレクションVol.2「珠玉の弦楽合奏曲」	R3.12.26	実施	R3.12.26	主催	福岡シンフォニーホール	191人	関連事業:東峰村公演(12/25)80人
	藤本大地リサイタル	未定	中止	—	共催	福岡シンフォニーホール	人		
	バレエ	東京バレエ団 HOPE JAPAN2021	R3.7.10	実施	R3.7.10	共同主催	福岡シンフォニーホール	1,202人	共同主催:東京バレエ団
	九響 共同企画	九響 第25回名曲・午後のオーケストラ	R3.6.13	実施	R3.6.13	共催	福岡シンフォニーホール	801人	
九州交響楽団「第九」		R3.12.26	実施	R3.12.26	共同主催	福岡サンパレスホール	1,420人	※福岡サンパレスにて実施	
九州交響楽団 ニューイヤーコンサート2022		R4.1.10	実施	R4.1.10	共同主催	福岡サンパレスホール	1,107人	※福岡サンパレスにて実施	
九響定期支援事業(公開リハーサル)		通年	中止	—	主催	福岡シンフォニーホール	人		
							小計	13,157人	
演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成(18事業)	◎ 修猷館高校吹奏楽部第42回定期演奏会	R3.4.2	実施	R3.4.2	共催	福岡シンフォニーホール	900人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.88	R3.4.28	実施	R3.4.28	主催	福岡シンフォニーホール	811人	石田組	
	◎ 上智福岡中学高校吹奏楽部第34回定期演奏会	R3.4.29	実施	R3.4.29	共催	福岡シンフォニーホール	650人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ 筑紫丘高等学校吹奏楽部第52回定期演奏会	R3.5.3	実施	R3.5.3	共催	福岡シンフォニーホール	200人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ 福岡教育大学管弦楽団第52回定期演奏会	R3.5.4	中止	—	共催	福岡シンフォニーホール	人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ 第29回三校合同演奏会	R3.5.8	中止	—	共催	福岡シンフォニーホール	人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ 九大フィルハーモニー・オーケストラ 第206回定期演奏会	R3.6.7	実施	R3.6.7	共催	福岡シンフォニーホール	613人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ 城南高等学校吹奏楽部第30回定期演奏会	R3.4.25	実施	R3.6.12	共催	福岡シンフォニーホール	150人	青少年等音楽サポート事業	
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.89	R3.6.17	実施	R3.6.17	主催	福岡シンフォニーホール	580人	広田勇樹 チェロリサイタル	
	◎ 舞台芸術感動体験事業	R3.6.17	中止	—	主催	福岡シンフォニーホール	人	福岡県教育庁との共同主催	
	◎ 九州大学芸術工学部フィルハーモニー管弦楽団第51回定期演奏会	R3.5.30	実施	R3.7.17	共催	福岡シンフォニーホール	0人	青少年等音楽サポート事業 ※無観客(WEB配信)	
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.90	R3.7.27	実施	R3.7.27	主催	福岡シンフォニーホール	782人	ダニエル・ゲーデ ヴァイオリンリサイタル	
	◎ アクロスちびっこコンサートこどものためのオペラ「泣いた赤鬼」	R3.8.7	実施	R3.8.7	主催	イベントホール	315人	2回公演(①160 ②155)	
	◎ アクロス・ランチタイムコンサート番外編	R3.9.20	実施	R3.9.20	主催	イベントホール	300人	ユーフォニアム&テューバ ※客席50%	
	◎ 福岡ジュニアオーケストラ第2回定期演奏会	R4.1.4	実施	R4.1.4	主催	イベントホール	204人	客席設定50%にて実施	
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.91	R4.2.18	実施	R4.2.18	主催	イベントホール	260人	山崎千裕&ROUTE14BAND ※客席50%	
	◎ こどものためのオペラ巡回公演	R3.9.26	実施	R4.3.19	主催	イズカコスモスコモン	202人	飯塚市にて「泣いた赤鬼」公演実施	
	◎ 学校キャラバン事業	通年	実施	通年	主催	県内の小学校	687人	17回実施(中止2回)	
	◎ 学校キャラバン特別授業	通年	実施	通年	主催	特別支援学校等	347人	13回実施	
	◎ 福岡ジュニアオーケストラ事業	通年	実施	通年	主催	練習室・イベントホール他	66人	計25回の練習を実施 団員:66人	
◎ 令和3年度アクロス福岡ヴァイオリンセミナー&受講生発表会	通年	実施	通年	主催	練習室 他	170人	受講生1人(3/20発表会164人)		
◎ ミュージック・ファクトリー事業	通年	中止	—	主催	未定	人	九州大学大学院芸術工学府学生による事業		
							小計	7,237人	

(1)主催事業(36事業)・共催、協賛事業※1(26事業) 計62事業予定 ※主催(9事業中止)・共催(4事業中止) 計13事業が中止

※1 当初25事業+1事業追加=26事業

→主催事業(27事業)・共催(22事業) 計49事業実施

◎は、実行委員会事業

事業理念	実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考	
あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出 (13事業)	アクロスどんたく演舞台2021	R3. 5. 3-4	中止	—	主催	円形ホール	人	
	◎ 福岡市民オーケストラ第83回定期演奏会	R3.6.20	中止	—	共催	福岡シンフォニーホール	人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ 西区フィルハーモニーオーケストラ第23回定期演奏会	R3.7.18	実施	R3.7.18	共催	福岡シンフォニーホール	460 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ 福岡OBフィルハーモニーオーケストラ第42回定期演奏会	R3. 7.22	実施	R3. 7.22	共催	福岡シンフォニーホール	614 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ アクロス・クラシックふえずた	R3.10.2-3	実施	R3.10.2-3	主催	福岡シンフォニーホールほか	5,386 人	
	◎ 新・福岡古楽音楽祭	R3.10.15-17	実施	R3.10.15-17	主催	福岡シンフォニーホールほか	1,697 人	
	福岡市華道展	R3. 11. 4-7	実施	R3. 11. 4-7	共催	交流ギャラリー	1,443 人	
	◎ ミニコん！ききにこん！あ・ら・かるとコンサート	R3.11.7	実施	R3.11.7	共催	円形ホール	160 人	主催：福岡音楽団体連絡会
	VR能	R3.12.4	実施	R3.12.4	主催	イベントホール	224 人	2回公演(①142 ②82)
	◎ アクロス音楽ひろば 3.19ミュージックの日 ゆにふえずツアー福岡	R4.2.26	実施	R4.2.26	共催	イベントホール	100 人	
	第17回アクロスの会作品展	R4. 3. 7-12	実施	R4. 3. 7-12	共催	交流ギャラリー	932 人	
	劇場って楽しい！！【知的・発達障がい児にむけての劇場体験】	R4. 3.12	実施	R4. 3.12	共催	イベントホール	193 人	協力：国際障害者交流センタービッグ・アイ
	第29回福岡県文化賞授賞贈呈式	R4. 3.19	実施	R4. 3.19	主催	イベントホール	57 人	福岡県との共同主催 ※関係者のみ入場
	◎ アーティストと出会う	通年	実施	通年	主催	特別支援学校	193 人	2校へ訪問(若久・屋形) 計5回実施
	ミュージアムコンサート	通年	実施	通年	主催	県立美術館他	2,196 人	8回実施(県美、貴賓館、歴史資料館など)
	◎ 福岡市バレエ協会 バレエの魅力発信イベント	未定	中止	—	主催	未定	人	
	アーティストバンク	未定	中止	—	主催	未定	人	
	スペシャルフロアコンサート	未定	中止	—	主催	未定	人	
◎ フロアコンサート	通年	中止	—	主催	コミュニケーションエリア	人		
						小計	13,655 人	
						合計	34,049 人	

入場者数が空欄の事業については、新型コロナウイルスの影響で中止となったもの。

(1)グローバルな感動体験 18事業 (実施予定:21事業)

(2)演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成 18事業 (実施予定:22事業)

(3)あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出 13事業 (実施予定:19事業)  
※当初18事業+1事業追加

(2)事業数及び入場者数の推移			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業数	77	40	49
入場者数(人)	166, 212	37, 730	34, 049

合計 49事業

## 2 貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

### (1) 貸借対照表

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	90,062,277	135,110,111	△45,047,834
未収金	196,042,510	121,282,011	74,760,499
未収金貸倒引当金	△187,596	△372,384	184,788
前払金	296,779	406,441	△109,662
流動資産合計	286,213,970	256,426,179	29,787,791
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金福岡銀行	1,500,000	1,500,000	0
定期預金西日本シティ銀行	1,500,000	1,500,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	555,701,910	0
施設管理積立資産	11,000,000	0	11,000,000
友の会積立資産	0	2,954,136	△2,954,136
特定資産合計	566,701,910	558,656,046	8,045,864
固定資産合計	569,701,910	561,656,046	8,045,864
資産合計	855,915,880	818,082,225	37,833,655
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	99,296,142	57,556,719	41,739,423
前受金	72,933,475	73,592,801	△659,326
預り金	1,986,258	13,941,734	△11,955,476
流動負債合計	174,215,875	145,091,254	29,124,621
負債合計	174,215,875	145,091,254	29,124,621
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産合計	558,701,910	558,701,910	0
(うち基本財産への充当額)	( 3,000,000 )	( 3,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 555,701,910 )	( 555,701,910 )	( 0 )
2. 一般正味財産	122,998,095	114,289,061	8,709,034
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 11,000,000 )	( 2,954,136 )	( 8,045,864 )
正味財産合計	681,700,005	672,990,971	8,709,034
負債及び正味財産合計	855,915,880	818,082,225	37,833,655

## (2) 貸借対照表内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合 計
	貸館・文化・情報事業会計	貸館事業会計	友の会事業会計			
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	7,535,754	31,737,677	6,591,226	44,197,620		90,062,277
未収金	23,961,008	1,009,665	0	171,071,837		196,042,510
未収金貸倒引当金	△187,596	0	0	0		△187,596
前払金	113,450	0	0	183,329		296,779
会計間勘定(借)	0	0	0	160,000,000	△160,000,000	—
流動資産合計	31,422,616	32,747,342	6,591,226	375,452,786	△160,000,000	286,213,970
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金福岡銀行	0	0	0	1,500,000		1,500,000
定期預金西日本シティ銀行	0	0	0	1,500,000		1,500,000
基本財産合計	0	0	0	3,000,000		3,000,000
(2) 特定資産						
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	0	0	0		555,701,910
施設管理積立資産	0	0	0	11,000,000		11,000,000
特定資産合計	555,701,910	0	0	11,000,000		566,701,910
固定資産合計	555,701,910	0	0	14,000,000		569,701,910
資産合計	587,124,526	32,747,342	6,591,226	389,452,786	△160,000,000	855,915,880
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	16,288,585	0	489,517	82,518,040		99,296,142
前受金	36,655,837	36,277,638	0	0		72,933,475
預り金	830,164	76,780	0	1,079,314		1,986,258
会計間勘定(貸)	160,000,000	0	0	0	△160,000,000	—
流動負債合計	213,774,586	36,354,418	489,517	83,597,354	△160,000,000	174,215,875
負債合計	213,774,586	36,354,418	489,517	83,597,354	△160,000,000	174,215,875
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
寄付金	555,701,910	0	0	3,000,000		558,701,910
指定正味財産合計	555,701,910	0	0	3,000,000		558,701,910
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 3,000,000 )		( 3,000,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 555,701,910 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 555,701,910 )
2. 一般正味財産	△182,351,970	△3,607,076	6,101,709	302,855,432		122,998,095
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 11,000,000 )		( 11,000,000 )
正味財産合計	373,349,940	△3,607,076	6,101,709	305,855,432		681,700,005
負債及び正味財産合計	587,124,526	32,747,342	6,591,226	389,452,786	△160,000,000	855,915,880

### 3 正味財産増減計算書(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 正味財産増減計算書

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 60 ]	[ 300 ]	[ △ 240 ]
基本財産運用益	60	300	△ 240
特定資産運用益	[ 11,135 ]	[ 1,371,417 ]	[ △ 1,360,282 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	1,371,364	△ 1,360,260
友の会積立資産受取利息	31	53	△ 22
受取会費	[ 0 ]	[ 3,096,000 ]	[ △ 3,096,000 ]
友の会受取会費	0	3,096,000	△ 3,096,000
事業収益	[ 762,830,489 ]	[ 764,043,810 ]	[ △ 1,213,321 ]
施設サービス事業収益	( 254,658,663 )	( 237,655,584 )	( 17,003,079 )
施設利用料金収益	183,104,291	170,440,300	12,663,991
付属設備等利用料金収益	34,930,775	33,736,790	1,193,985
付帯サービス収益	34,817,255	31,702,551	3,114,704
その他事業収益	1,806,342	1,775,943	30,399
文化振興事業収益	( 15,238,226 )	( 11,727,076 )	( 3,511,150 )
チケット販売収益	10,434,600	892,600	9,542,000
運営受託収益	660,000	0	660,000
広告料収益	220,000	2,062,500	△ 1,842,500
その他事業収益	3,923,626	8,771,976	△ 4,848,350
情報提供事業収益	( 825,600 )	( 2,018,050 )	( △ 1,192,450 )
広告料収益	0	20,000	△ 20,000
その他事業収益	825,600	1,998,050	△ 1,172,450
受託事業収益	( 492,108,000 )	( 512,643,100 )	( △ 20,535,100 )
指定管理受託収益	492,108,000	512,643,100	△ 20,535,100
受取補助金等	[ 17,221,000 ]	[ 5,301,420 ]	[ 11,919,580 ]
受取国庫補助金	17,221,000	5,301,420	11,919,580
雑収益	[ 275,000 ]	[ 0 ]	[ 275,000 ]
雑収益	275,000	0	275,000
引当金取崩額	[ 184,788 ]	[ 3,900 ]	[ 180,888 ]
貸倒引当金取崩額	184,788	3,900	180,888
経常収益計	780,522,472	773,816,847	6,705,625
(2) 経常費用			
事業費	[ 748,638,892 ]	[ 721,156,739 ]	[ 27,482,153 ]
施設サービス事業費	( 482,039,852 )	( 479,915,438 )	( 2,124,414 )
給与手当	31,517,561	32,592,241	△ 1,074,680
福利厚生費	6,458,654	6,503,032	△ 44,378
会議費	7,570	945	6,625
旅費交通費	16,143	53,967	△ 37,824
通信運搬費	1,408,555	1,435,203	△ 26,648
消耗什器備品費	6,138,921	5,275,365	863,556
消耗品費	8,471,695	2,655,507	5,816,188
修繕費	53,024,438	13,369,163	39,655,275
印刷製本費	288,219	522,671	△ 234,452
光熱水料費	52,773,272	45,290,850	7,482,422
賃借料	7,681,551	8,426,927	△ 745,376
保険料	679,254	494,185	185,069
諸謝金	468,726	409,528	59,198
租税公課	15,720,660	19,710,694	△ 3,990,034
支払負担金	30,216,795	30,537,770	△ 320,975
什器備品譲渡費	0	22,572,000	△ 22,572,000
委託費	266,805,887	289,930,613	△ 23,124,726
支払手数料	177,163	130,877	46,286
貸倒損失	184,788	3,900	180,888
文化振興事業費	( 190,218,064 )	( 161,003,469 )	( 29,214,595 )
給与手当	45,241,083	46,783,706	△ 1,542,623
福利厚生費	9,270,916	9,334,622	△ 63,706
会議費	62,980	125,655	△ 62,675
旅費交通費	875,954	208,933	667,021
通信運搬費	1,513,036	4,056,959	△ 2,543,923
消耗品費	3,401,828	4,281,368	△ 879,540
印刷製本費	1,069,294	5,932,577	△ 4,863,283
賃借料	5,872,093	6,419,035	△ 546,942
保険料	0	5,313	△ 5,313
諸謝金	7,223,915	10,036,732	△ 2,812,817
租税公課	1,191,568	1,273,649	△ 82,081
支払負担金	40,575,768	37,876,795	2,698,973
委託費	66,410,192	30,282,826	36,127,366
支払手数料	1,546,937	2,370,299	△ 823,362
広告宣伝費	5,962,500	2,015,000	3,947,500
情報提供事業費	( 34,938,956 )	( 31,056,299 )	( 3,882,657 )
給料手当	15,119,125	15,634,655	△ 515,530

福利厚生費	3,098,248	3,119,536	△ 21,288
会議費	2,768	453	2,315
旅費交通費	124,224	75,421	48,803
通信運搬費	1,281,535	642,543	638,992
消耗品費	2,125,961	2,213,477	△ 87,516
印刷製本費	74,650	1,304,878	△ 1,230,228
賃借料	1,882,900	1,897,845	△ 14,945
保険料	149,166	126,209	22,957
諸謝金	331,790	196,453	135,337
租税公課	69,594	210,171	△ 140,577
支払負担金	405,330	76,362	328,968
委託費	10,210,050	5,515,606	4,694,444
支払手数料	63,615	42,690	20,925
広報事業費	( 31,330,947 )	( 32,922,386 )	( △ 1,591,439 )
給与手当	15,119,125	15,634,655	△ 515,530
福利厚生費	3,098,248	3,119,536	△ 21,288
会議費	2,768	453	2,315
旅費交通費	7,744	11,161	△ 3,417
通信運搬費	337,306	1,433,293	△ 1,095,987
消耗品費	578,186	634,582	△ 56,396
印刷製本費	14,257	57,071	△ 42,814
賃借料	1,805,968	1,820,913	△ 14,945
諸謝金	224,850	196,453	28,397
支払負担金	99,330	76,362	22,968
委託費	9,979,550	9,900,717	78,833
支払手数料	63,615	37,190	26,425
友の会事業費	( 10,111,073 )	( 16,259,147 )	( △ 6,148,074 )
給与手当	4,768,339	4,930,929	△ 162,590
福利厚生費	977,139	983,853	△ 6,714
会議費	873	143	730
旅費交通費	2,442	3,520	△ 1,078
通信運搬費	373,203	3,085,997	△ 2,712,794
消耗品費	193,898	533,938	△ 340,040
印刷製本費	4,496	57,599	△ 53,103
賃借料	860,862	877,125	△ 16,263
保険料	0	5,313	△ 5,313
諸謝金	70,914	61,958	8,956
租税公課	584,300	396,201	188,099
支払負担金	56,227	50,483	5,744
委託費	1,933,437	4,958,416	△ 3,024,979
支払手数料	284,943	313,672	△ 28,729
管理費	[ 23,174,546 ]	[ 15,209,905 ]	[ 7,964,641 ]
一般管理費	( 7,016,012 )	( 7,676,822 )	( △ 660,810 )
給料手当	4,535,737	4,690,396	△ 154,659
福利厚生費	929,474	935,860	△ 6,386
会議費	830	136	694
旅費交通費	2,323	3,348	△ 1,025
通信運搬費	60,079	63,223	△ 3,144
消耗品費	145,569	190,374	△ 44,805
印刷製本費	4,277	17,121	△ 12,844
賃借料	167,349	396,563	△ 229,214
諸謝金	67,455	58,936	8,519
租税公課	△ 344,222	△ 64,565	△ 279,657
支払負担金	29,799	22,908	6,891
委託費	1,398,259	1,351,366	46,893
支払手数料	19,083	11,156	7,927
その他施設管理費	( 16,158,534 )	( 7,533,083 )	( 8,625,451 )
消耗什器備品費	677,552	88,565	588,987
修繕費	5,197,275	3,239,231	1,958,044
光熱水料費	1,224,673	1,051,033	173,640
支払負担金	693,166	701,726	△ 8,560
委託費	8,090,868	2,452,528	5,638,340
什器備品譲渡費	275,000	0	275,000
経常費用計	771,813,438	736,366,644	35,446,794
当期経常増減額	8,709,034	37,450,203	△ 28,741,169
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,709,034	37,450,203	△ 28,741,169
一般正味財産期首残高	114,289,061	76,838,858	37,450,203
一般正味財産期末残高	122,998,095	114,289,061	8,709,034
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	[ 60 ]	[ 300 ]	[ △ 240 ]
基本財産運用益	60	300	△ 240

特定資産運用益	[ 11,104 ]	[ 1,371,364 ]	[ △ 1,360,260 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	1,371,364	△ 1,360,260
一般正味財産への振替額	[ 11,164 ]	[ 1,371,664 ]	[ △ 1,360,500 ]
一般正味財産への振替額	11,164	1,371,664	△ 1,360,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0
Ⅲ 正味財産期末残高	681,700,005	672,990,971	8,709,034

## (2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合 計
	貸借・文化・情報事業会計	貸借事業会計	友の会事業会計	小 計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]			[ 60 ]
基本財産運用益	0	0	0	0	60			60
特定資産運用益	[ 11,104 ]	[ 0 ]	[ 31 ]	[ 31 ]	[ 0 ]			[ 11,135 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	0	0	0	0			11,104
友の会積立資産受取利息	0	0	31	31	0			31
事業収益	[ 477,015,334 ]	[ 261,092,087 ]	[ 10,334,268 ]	[ 271,426,355 ]	[ 14,763,240 ]		[ △374,440 ]	[ 762,830,489 ]
施設サービス事業収益	( 133,207,580 )	( 121,825,523 )	( 0 )	( 121,825,523 )	( 0 )		( △374,440 )	( 254,658,663 )
施設利用料金収益	88,600,600	94,779,241	0	94,779,241	0		△275,550	183,104,291
付属設備等利用料金収益	22,664,730	12,328,635	0	12,328,635	0		△62,590	34,930,775
付帯サービス収益	20,951,590	13,901,965	0	13,901,965	0		△36,300	34,817,255
その他事業収益	990,660	815,682	0	815,682	0		0	1,806,342
文化振興事業収益	( 15,238,226 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )	( 15,238,226 )
チケット販売収益	10,434,600	0	0	0	0		0	10,434,600
運営受託収益	660,000	0	0	0	0		0	660,000
広告料収益	220,000	0	0	0	0		0	220,000
その他事業収益	3,923,626	0	0	0	0		0	3,923,626
情報提供事業収益	( 825,600 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )	( 825,600 )
その他事業収益	825,600	0	0	0	0		0	825,600
受託事業収益	( 327,743,928 )	( 139,266,564 )	( 10,334,268 )	( 149,600,832 )	( 14,763,240 )		( 0 )	( 492,108,000 )
指定管理受託収益	327,743,928	139,266,564	10,334,268	149,600,832	14,763,240		0	492,108,000
受取補助金等	[ 17,221,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ 0 ]	[ 17,221,000 ]
受取国庫補助金	17,221,000	0	0	0	0		0	17,221,000
雑収益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 275,000 ]		[ 0 ]	[ 275,000 ]
雑収益	0	0	0	0	275,000		0	275,000
引当金取崩額	[ 184,788 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ 0 ]	[ 184,788 ]
貸倒引当金取崩額	184,788	0	0	0	0		0	184,788
経常収益計	494,432,226	261,092,087	10,334,299	271,426,386	15,038,300		△374,440	780,522,472
(2) 経常費用								
事業費	[ 513,084,889 ]	[ 225,442,930 ]	[ 10,111,073 ]	[ 235,554,003 ]	[ 0 ]		[ 0 ]	[ 748,638,892 ]
施設サービス事業費	( 256,596,922 )	( 225,442,930 )	( 0 )	( 225,442,930 )	( 0 )		( 0 )	( 482,039,852 )
給与手当	18,026,649	13,490,912	0	13,490,912	0		0	31,517,561
福利厚生費	3,694,065	2,764,589	0	2,764,589	0		0	6,458,654
会議費	4,241	3,329	0	3,329	0		0	7,570
旅費交通費	9,233	6,910	0	6,910	0		0	16,143
通信運搬費	756,123	652,432	0	652,432	0		0	1,408,555
消耗什器備品費	3,203,292	2,935,629	0	2,935,629	0		0	6,138,921
消耗品費	4,472,757	3,998,938	0	3,998,938	0		0	8,471,695
修繕費	27,669,353	25,355,085	0	25,355,085	0		0	53,024,438
印刷製本費	151,935	136,284	0	136,284	0		0	288,219
光熱水料費	27,545,433	25,227,839	0	25,227,839	0		0	52,773,272
賃借料	4,197,841	3,483,710	0	3,483,710	0		0	7,681,551
保険料	354,080	325,174	0	325,174	0		0	679,254
諸謝金	268,091	200,635	0	200,635	0		0	468,726
租税公課	10,434,267	5,286,393	0	5,286,393	0		0	15,720,660
支払負担金	15,782,259	14,434,536	0	14,434,536	0		0	30,216,795
委託費	139,743,410	127,062,477	0	127,062,477	0		0	266,805,887
支払手数料	99,105	78,058	0	78,058	0		0	177,163
貸倒損失	184,788	0	0	0	0		0	184,788
文化振興事業費	( 190,218,064 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )	( 190,218,064 )
給与手当	45,241,083	0	0	0	0		0	45,241,083
福利厚生費	9,270,916	0	0	0	0		0	9,270,916
会議費	62,980	0	0	0	0		0	62,980
旅費交通費	875,954	0	0	0	0		0	875,954
通信運搬費	1,513,036	0	0	0	0		0	1,513,036
消耗品費	3,401,828	0	0	0	0		0	3,401,828
印刷製本費	1,069,294	0	0	0	0		0	1,069,294
賃借料	5,872,093	0	0	0	0		0	5,872,093
諸謝金	7,223,915	0	0	0	0		0	7,223,915
租税公課	1,191,568	0	0	0	0		0	1,191,568
支払負担金	40,575,768	0	0	0	0		0	40,575,768
委託費	66,410,192	0	0	0	0		0	66,410,192
支払手数料	1,546,937	0	0	0	0		0	1,546,937
広告宣伝費	5,962,500	0	0	0	0		0	5,962,500
情報提供事業費	( 34,938,956 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )	( 34,938,956 )
給料手当	15,119,125	0	0	0	0		0	15,119,125
福利厚生費	3,098,248	0	0	0	0		0	3,098,248
会議費	2,768	0	0	0	0		0	2,768
旅費交通費	124,224	0	0	0	0		0	124,224
通信運搬費	1,281,535	0	0	0	0		0	1,281,535
消耗品費	2,125,961	0	0	0	0		0	2,125,961
印刷製本費	74,650	0	0	0	0		0	74,650
賃借料	1,882,900	0	0	0	0		0	1,882,900
保険料	149,166	0	0	0	0		0	149,166
諸謝金	331,790	0	0	0	0		0	331,790
租税公課	69,594	0	0	0	0		0	69,594
支払負担金	405,330	0	0	0	0		0	405,330
委託費	10,210,050	0	0	0	0		0	10,210,050
支払手数料	63,615	0	0	0	0		0	63,615
広報事業費	( 31,330,947 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )	( 31,330,947 )
給与手当	15,119,125	0	0	0	0		0	15,119,125
福利厚生費	3,098,248	0	0	0	0		0	3,098,248
会議費	2,768	0	0	0	0		0	2,768
旅費交通費	7,744	0	0	0	0		0	7,744
通信運搬費	337,306	0	0	0	0		0	337,306
消耗品費	578,186	0	0	0	0		0	578,186
印刷製本費	14,257	0	0	0	0		0	14,257
賃借料	1,805,968	0	0	0	0		0	1,805,968
諸謝金	224,850	0	0	0	0		0	224,850
支払負担金	99,330	0	0	0	0		0	99,330
委託費	9,979,550	0	0	0	0		0	9,979,550
支払手数料	63,615	0	0	0	0		0	63,615
友の会事業費	( 0 )	( 0 )	( 10,111,073 )	( 10,111,073 )	( 0 )		( 0 )	( 10,111,073 )
給与手当	0	0	4,768,339	4,768,339	0		0	4,768,339
福利厚生費	0	0	977,139	977,139	0		0	977,139
会議費	0	0	873	873	0		0	873
旅費交通費	0	0	2,442	2,442	0		0	2,442
通信運搬費	0	0	373,203	373,203	0		0	373,203
消耗品費	0	0	193,898	193,898	0		0	193,898
印刷製本費	0	0	4,496	4,496	0		0	4,496
賃借料	0	0	860,862	860,862	0		0	860,862
諸謝金	0	0	70,914	70,914	0		0	70,914
租税公課	0	0	584,300	584,300	0		0	584,300
支払負担金	0	0	56,227	56,227	0		0	56,227
委託費	0	0	1,933,437	1,933,437	0		0	1,933,437
支払手数料	0	0	284,943	284,943	0		0	284,943
管理費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ △374,440 ]	[ 23,174,546 ]
一般管理費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( △374,440 )	( 7,016,012 )
給料手当	0	0	0	0	4,535,737		0	4,535,737
福利厚生費	0	0	0	0	929,474		0	929,474
会議費	0	0	0	0	830		0	830
旅費交通費	0	0	0	0	2,323		0	2,323
通信運搬費	0	0	0	0	60,079		0	60,079
消耗品費	0	0	0	0	145,569		0	145,569
印刷製本費	0	0	0	0	4,277		0	4,277
賃借料	0	0	0	0	541,789		△374,440	167,349
諸謝金	0	0	0	0	67,455		0	67,455
租税公課	0	0	0	0	△344,222		0	△344,222
支払負担金	0	0	0	0	29,799		0	29,799
委託費	0	0	0	0	1,398,259		0	1,398,259
支払手数料	0	0	0	0	19,083		0	19,083
その他施設管理費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 16,158,534 )		( 0 )	( 16,158,534 )

消耗什器備品費	0	0	0	0	677,552		677,552
修繕費	0	0	0	0	5,197,275		5,197,275
光熱水料費	0	0	0	0	1,224,673		1,224,673
支払負担金	0	0	0	0	693,166		693,166
委託費	0	0	0	0	8,090,868		8,090,868
什器備品談渡費	0	0	0	0	275,000		275,000
経常費用計	513,084,889	225,442,930	10,111,073	235,554,003	23,548,986	△374,440	771,813,438
当期経常増減額	△18,652,663	35,649,157	223,226	35,872,383	△8,510,686	0	8,709,034
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△18,652,663	35,649,157	223,226	35,872,383	△8,510,686		8,709,034
他会計振替額	17,936,191	△35,649,157	△223,226	△35,872,383	17,936,192	0	—
当期一般正味財産増減額	△716,472	0	0	0	9,425,506		8,709,034
一般正味財産期首残高	△181,635,498	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	293,429,926		114,289,061
一般正味財産期末残高	△182,351,970	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	302,855,432		122,998,095
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]		[ 60 ]
基本財産運用益	0	0	0	0	60		60
特定資産運用益	[ 11,104 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ 11,104 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	0	0	0	0		11,104
一般正味財産への振替額	[ 11,104 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]		[ 11,164 ]
一般正味財産への振替額	11,104	0	0	0	60		11,164
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000		558,701,910
指定正味財産期末残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000		558,701,910
III 正味財産期末残高	373,349,940	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	305,855,432		681,700,005

財産目録  
令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
現金		手元保管	運転資金	423,440
預金		福岡銀行天神町支店	運転資金	61,571,567
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金	28,043,270
		福岡中央郵便局	運転資金	24,000
未収金		事業経費・管理経費に対するもの	施設利用者の未受領分等	196,042,510
未収金貸倒引当金		事業経費・管理経費に対するもの	施設利用者の未受領分	△187,596
前払金		事業経費・管理経費に対するもの	書庫賃借料の前払い分等	296,779
<b>流動資産合計</b>				<b>286,213,970</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
基本財産		福岡銀行天神町支店	管理運営用財産	1,500,000
定期預金		西日本シティ銀行天神支店	管理運営用財産	1,500,000
<b>特定資産</b>				
文化振興造成基金積立資産				
普通預金		福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	701,910
定期預金		福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	277,000,000
定期預金		西日本シティ銀行天神支店	公益目的保有財産	278,000,000
施設管理積立資産				
普通預金		福岡銀行天神町支店	管理運営用財産	11,000,000
<b>固定資産合計</b>				<b>569,701,910</b>
<b>資産合計</b>				<b>855,915,880</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払金		事業経費・管理経費に対するもの	年間保守費用等	99,296,142
前受金		事業経費・管理経費に対するもの	施設利用料金等	72,933,475
預り金				
職員預り金		管理経費に対するもの	職員の社会保険料等	1,052,768
共催等チケット受託預り金		事業経費に対するもの	共催公演等のチケット売上の預り金	37,000
チケット受託預り金		事業経費に対するもの	施設利用者主催公演のチケット売上	493,000
その他預り金		事業経費に対するもの	演奏者の謝金に係る源泉所得税等	403,490
<b>流動負債合計</b>				<b>174,215,875</b>
<b>負債合計</b>				<b>174,215,875</b>
<b>正味財産</b>				<b>681,700,005</b>

## 5 収支計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

(1) 収支計算書

(単位：円)

科 目	予算額 (当初)	補正額	補正後予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①基本財産運用収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 60 ]
基本財産運用収入	0	0	0	60	60
②特定資産運用収入	[ 10,000 ]	[ 0 ]	[ 10,000 ]	[ 11,135 ]	[ 1,135 ]
文化振興造成基金積立資産利息収入	10,000	0	10,000	11,104	1,104
友の会積立資産利息収入	0	0	0	31	31
③会費収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
友の会会費収入	0	0	0	0	0
④事業収入	[ 920,765,000 ]	[ △ 151,555,000 ]	[ 769,210,000 ]	[ 762,830,489 ]	[ △ 6,379,511 ]
施設サービス事業収入	( 497,496,000 )	( △ 238,491,000 )	( 259,005,000 )	( 254,658,663 )	( △ 4,346,337 )
施設利用料金収入	346,819,000	△ 158,673,000	188,146,000	183,104,291	△ 5,041,709
付属設備等利用料金収入	63,963,000	△ 29,083,000	34,880,000	34,930,775	50,775
付帯サービス収入	82,019,000	△ 48,064,000	33,955,000	34,817,255	862,255
その他事業収入	4,695,000	△ 2,671,000	2,024,000	1,806,342	△ 217,658
文化振興事業収入	( 42,466,000 )	( △ 25,243,000 )	( 17,223,000 )	( 15,238,226 )	( △ 1,984,774 )
チケット販売収入	39,035,000	△ 24,688,000	14,347,000	10,434,600	△ 3,912,400
広告料収入	2,240,000	△ 2,020,000	220,000	220,000	0
運営受託収入	330,000	330,000	660,000	660,000	0
その他事業収入	861,000	1,135,000	1,996,000	3,923,626	1,927,626
情報提供事業収入	( 1,694,000 )	( △ 871,000 )	( 823,000 )	( 825,600 )	( 2,600 )
広告料収入	0	0	0	0	0
その他事業収入	1,694,000	△ 871,000	823,000	825,600	2,600
受託事業収入	( 379,109,000 )	( 113,050,000 )	( 492,159,000 )	( 492,108,000 )	( △ 51,000 )
指定管理受託収入	379,109,000	113,050,000	492,159,000	492,108,000	△ 51,000
⑤補助金等収入	[ 14,000,000 ]	[ 3,221,000 ]	[ 17,221,000 ]	[ 17,221,000 ]	[ 0 ]
国庫金補助金収入	14,000,000	3,221,000	17,221,000	17,221,000	0
⑥雑収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 275,000 ]	[ 275,000 ]
雑収入	0	0	0	275,000	275,000
事業活動収入計	934,775,000	△ 148,334,000	786,441,000	780,337,684	△ 6,103,316
2. 事業活動支出					
①事業費支出	[ 923,262,126 ]	[ △ 170,032,735 ]	[ 753,229,391 ]	[ 748,638,892 ]	[ △ 4,590,499 ]
施設サービス事業費支出	( 550,781,942 )	( △ 72,617,877 )	( 478,164,065 )	( 482,039,852 )	( 3,875,787 )
給料手当支出	43,693,871	△ 12,104,486	31,589,385	31,517,561	△ 71,824
福利厚生費支出	8,115,909	△ 1,682,368	6,433,541	6,458,654	25,113
会議費支出	26,287	△ 20,054	6,233	6,570	1,337
旅費交通費支出	664,156	△ 648,980	15,176	16,143	967
交際費支出	17,615	△ 17,615	0	0	0
通信運搬費支出	2,119,654	△ 669,217	1,450,437	1,408,555	△ 41,882
消耗什器備品費	0	4,089,000	4,089,000	6,138,921	2,049,921
消耗品費支出	465,036	8,077,283	8,542,319	8,471,695	△ 70,624
修繕費支出	68,013,000	△ 13,398,696	54,614,304	53,024,638	△ 1,589,666
印刷製本費支出	1,397,595	△ 1,052,766	344,829	288,219	△ 56,610
光熱水料費支出	74,072,468	△ 22,556,704	51,515,764	52,773,272	1,257,508
食糧費支出	27,100	△ 27,100	0	0	0
賃借料支出	16,396,690	△ 8,566,362	7,830,328	7,681,551	△ 148,777
保険料支出	463,032	167,424	630,456	679,254	48,798
諸謝金支出	522,488	△ 27,100	495,388	468,726	△ 26,662
租税公課支出	10,370,507	1,058,307	11,428,814	15,720,660	4,291,846
負担金支出	31,765,603	△ 696,093	31,069,510	30,216,795	△ 852,715
委託費支出	292,553,913	△ 24,556,442	267,997,471	266,805,887	△ 1,191,584
手数料支出	97,018	14,092	111,110	177,163	66,053
貸倒損失支出	0	0	0	184,788	184,788
文化振興事業費支出	( 280,152,858 )	( △ 86,004,403 )	( 194,148,455 )	( 190,218,064 )	( △ 3,930,391 )
給料手当支出	62,719,248	△ 17,375,074	45,344,174	45,241,083	△ 103,091
福利厚生費支出	11,649,772	△ 2,414,912	9,234,860	9,270,916	36,056
会議費支出	457,733	△ 394,786	62,947	62,980	33
旅費交通費支出	2,189,604	△ 1,272,820	916,784	875,954	△ 40,830
交際費支出	25,285	△ 25,285	0	0	0
通信運搬費支出	3,351,186	△ 1,741,603	1,609,583	1,513,036	△ 96,547
消耗品費支出	3,209,524	65,049	3,274,573	3,401,828	127,255
印刷製本費支出	8,062,105	△ 6,996,594	1,065,511	1,069,294	3,783
食糧費支出	218,900	△ 218,900	0	0	0
賃借料支出	6,730,710	△ 440,158	6,290,552	5,872,093	△ 418,459
保険料支出	55,224	19,968	75,192	0	△ 75,192
諸謝金支出	13,551,992	△ 6,311,900	7,240,092	7,223,915	△ 16,177
租税公課支出	4,999,297	457,097	5,456,394	1,191,568	△ 4,264,826
負担金支出	51,960,241	△ 11,149,379	40,810,862	40,575,768	△ 235,094
委託費支出	102,911,775	△ 36,760,334	66,151,441	66,410,192	258,751
手数料支出	3,880,262	△ 2,346,772	1,533,490	1,546,937	13,447
広告宣伝費支出	4,180,000	902,000	5,082,000	5,962,500	880,500
情報提供事業費支出	( 41,476,199 )	( △ 4,892,268 )	( 36,583,931 )	( 34,938,956 )	( △ 1,644,975 )
給料手当支出	20,960,160	△ 5,806,580	15,153,580	15,119,125	△ 34,455
福利厚生費支出	3,893,240	△ 807,040	3,086,200	3,098,248	12,048
会議費支出	12,610	△ 9,620	2,990	2,768	△ 222
旅費交通費支出	376,680	△ 253,400	123,280	124,224	944
交際費支出	8,450	△ 8,450	0	0	0
通信運搬費支出	381,620	814,490	1,196,110	1,281,535	85,425
消耗品費支出	1,880,080	293,330	2,173,410	2,125,961	△ 47,449
印刷製本費支出	487,850	△ 414,980	72,870	74,650	1,780
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,949,700	31,140	1,980,840	1,882,900	△ 97,940
保険料支出	161,593	△ 53,424	108,169	149,166	40,997
諸謝金支出	445,640	△ 105,000	340,640	331,790	△ 8,850
租税公課支出	1,648,316	163,716	1,812,032	69,594	△ 1,742,438
負担金支出	386,970	17,570	404,540	405,330	790
委託費支出	5,955,750	4,120,220	10,075,970	10,210,050	134,080
手数料支出	52,540	760	53,300	63,615	10,315
広告宣伝費支出	2,862,000	△ 2,862,000	0	0	0

広報事業費支出	( 38,039,199 )	( △ 4,026,268 )	( 34,012,931 )	( 31,330,947 )	( △ 2,681,984 )
給料手当支出	20,960,160	△ 5,806,580	15,153,580	15,119,125	△ 34,455
福利厚生費支出	3,893,240	△ 807,040	3,086,200	3,098,248	12,048
会議費支出	12,610	△ 9,620	2,990	2,768	△ 222
旅費交通費支出	56,680	△ 49,400	7,280	7,744	464
交際費支出	8,450	△ 8,450	0	0	0
通信運搬費支出	1,253,620	△ 889,510	364,110	337,306	△ 26,804
消耗品費支出	223,080	402,330	625,410	578,186	△ 47,224
印刷製本費支出	187,850	△ 174,980	12,870	14,257	1,387
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,870,700	75,140	1,945,840	1,805,968	△ 139,872
保険料支出	1,593	576	2,169	0	△ 2,169
諸謝金支出	250,640	△ 13,000	237,640	224,850	△ 12,790
租税公課支出	1,648,316	163,716	1,812,032	0	△ 1,812,032
負担金支出	86,970	11,570	98,540	99,330	790
委託費支出	7,525,750	3,085,220	10,610,970	9,979,550	△ 631,420
手数料支出	46,540	6,760	53,300	63,615	10,315
友の会事業費支出	( 12,811,928 )	( △ 2,491,919 )	( 10,320,009 )	( 10,111,073 )	( △ 208,936 )
給料手当支出	6,610,512	△ 1,831,306	4,779,206	4,768,339	△ 10,867
福利厚生費支出	1,227,868	△ 254,528	973,340	977,139	3,799
会議費支出	3,977	△ 3,034	943	873	△ 70
旅費交通費支出	167,876	△ 165,580	2,296	2,442	146
交際費支出	2,665	△ 2,665	0	0	0
通信運搬費支出	1,567,634	△ 1,188,007	379,627	373,203	△ 6,424
消耗品費支出	755,356	△ 555,419	199,937	193,898	△ 6,039
印刷製本費支出	59,245	△ 55,186	4,059	4,496	437
食糧費支出	4,100	△ 4,100	0	0	0
賃借料支出	817,990	86,698	904,688	860,862	△ 43,826
保険料支出	9,558	3,456	13,014	0	△ 13,014
諸謝金支出	79,048	△ 4,100	74,948	70,914	△ 4,034
租税公課支出	642,517	64,317	706,834	584,300	△ 122,534
負担金支出	27,429	54,649	82,078	56,227	△ 25,851
委託費支出	658,475	1,258,754	1,917,229	1,933,437	16,208
手数料支出	177,678	104,132	281,810	284,943	3,133
②管理費支出	[ 14,261,874 ]	[ 9,903,735 ]	[ 24,165,609 ]	[ 23,174,546 ]	[ △ 991,063 ]
一般管理費支出	( 9,027,834 )	( △ 1,172,421 )	( 7,855,413 )	( 7,016,012 )	( △ 839,401 )
給料手当支出	6,288,048	△ 1,741,974	4,546,074	4,535,737	△ 10,337
福利厚生費支出	1,167,972	△ 242,112	925,860	929,474	3,614
会議費支出	3,783	△ 2,886	897	830	△ 67
旅費交通費支出	17,004	△ 14,820	2,184	2,323	139
交際費支出	2,535	△ 2,535	0	0	0
通信運搬費支出	65,286	2,847	68,133	60,079	△ 8,054
消耗品費支出	66,924	75,699	142,623	145,569	2,946
印刷製本費支出	56,355	△ 52,494	3,861	4,277	416
食糧費支出	3,900	△ 3,900	0	0	0
賃借料支出	561,210	22,542	583,752	167,349	△ 416,403
諸謝金支出	75,192	△ 3,900	71,292	67,455	△ 3,837
租税公課支出	76,047	5,847	81,894	△ 344,222	△ 426,116
負担金支出	26,091	3,471	29,562	29,799	237
委託費支出	603,525	779,766	1,383,291	1,398,259	14,968
手数料支出	13,962	2,028	15,990	19,083	3,093
その他施設管理費支出	( 5,234,040 )	( 11,076,156 )	( 16,310,196 )	( 16,158,534 )	( △ 151,662 )
消耗什器備品費支出	0	0	0	677,552	677,552
消耗品費支出	0	28,728	28,728	0	△ 28,728
修繕費支出	0	6,261,696	6,261,696	5,197,275	△ 1,064,421
光熱水料費支出	1,862,532	△ 667,296	1,195,236	1,224,673	29,437
負担金支出	717,696	△ 4,788	712,908	693,166	△ 19,742
委託費支出	2,653,812	5,457,816	8,111,628	8,090,868	△ 20,760
什器備品譲渡費支出	0	0	0	275,000	275,000
事業活動支出計	937,524,000	△ 160,129,000	777,395,000	771,813,438	△ 5,581,562
事業活動収支差額	△ 2,749,000	11,795,000	9,046,000	8,524,246	△ 521,754
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	[ 2,749,000 ]	[ 205,000 ]	[ 2,954,000 ]	[ 2,954,167 ]	[ 167 ]
友の会積立資産取崩収入	( 2,749,000 )	( 205,000 )	( 2,954,000 )	( 2,954,167 )	( 167 )
普通預金福岡銀行取崩収入	2,749,000	205,000	2,954,000	2,954,167	167
投資活動収入計	2,749,000	205,000	2,954,000	2,954,167	167
2. 投資活動支出					0
特定資産取得支出	[ 0 ]	[ 12,000,000 ]	[ 12,000,000 ]	[ 11,000,031 ]	[ △ 999,969 ]
施設管理積立資産取得支出	( 0 )	( 12,000,000 )	( 12,000,000 )	( 11,000,000 )	( △ 1,000,000 )
普通預金福岡銀行取得支出	0	12,000,000	12,000,000	11,000,000	△ 1,000,000
友の会積立資産取得支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 31 )	( 31 )
普通預金福岡銀行取得支出	0	0	0	31	31
投資活動支出計	0	12,000,000	12,000,000	11,000,031	△ 999,969
投資活動収支差額	2,749,000	△ 11,795,000	△ 9,046,000	△ 8,045,864	1,000,136
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	0	0	0	478,382	478,382
前期繰越収支差額	111,707,309	0	111,707,309	111,707,309	0
次期繰越収支差額	111,707,309	0	111,707,309	112,185,691	478,382

## (2) 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	135,110,111	90,062,277
未収金	121,282,011	196,042,510
前払金	406,441	296,779
合 計	256,798,563	286,401,566
未払金	57,556,719	99,296,142
前受金	73,592,801	72,933,475
預り金	13,941,734	1,986,258
合 計	145,091,254	174,215,875
次期繰越収支差額	111,707,309	112,185,691

## 第3 令和4年度事業計画について

### 1 事業計画

第4期指定管理期間（令和3～7年度）の2年目となる令和4年度は、天井耐震工事のため昨年から14か月間の長期休館となっているシンフォニーホールがリニューアルオープン、併せて、匠ギャラリーの拡充も予定されており、新生アクロス福岡のスタートの年となる。

一方、新型コロナウイルスは、未だ終息の予測ができず、当財団でも貸館の稼働率低下や主催事業の中止など厳しい状況に置かれている。このような中ではあるが、より多くの皆様に「もっと近くに」感じていただけるアクロス福岡を目指し、ガイドラインに沿った感染症対策をしっかりととりながら、質の高い芸術文化の提供はもとより、青少年や障がいのある人を対象にした新たな取り組みを開始する。また、新匠ギャラリーにおいては、伝統文化や地域文化をもっと身近に感じていただけるような取り組みを推進し、「県民の心豊かな生活及び活力ある地域社会の実現」に寄与できるよう努める。

### I 施設サービス（貸館）事業

福岡シンフォニーホール、国際会議場の大規模改修工事を終え、リニューアル後の当該施設やイベントホール、大会議室、会議室への利用促進に取り組むとともに、学会や大規模大会についても積極的な営業誘致を図る。

また、日常的な防火・防災訓練の実施などによる防災管理体制の継続的な充実を図る。併せて「中長期修繕計画」に基づく施設の維持・保全に努め、今年度完了の耐震改修工事についても福岡県との密な連携を図り、計画通り工事を完了させる。

#### 1 積極的な営業誘致

比較的景気に左右されない医学会・全国大会などのイベント誘致を積極的に行う。会議室について稼働率の向上を図るために、会議室併用の催事誘致に注力するとともに、収益性の高い商業展示などの誘致など、経営の安定を目指した営業活動を展開する。

- (1) 福岡観光コンベンションビューローとの連携による大学や学会事務局への訪問強化。使用方法や見積の積極的提案。
- (2) 周辺類似施設との情報交換による営業情報収集と、会議専門運営機関（PCO）との連携強化による優良顧客の誘致強化。
- (3) 収益性の高い催事の誘致強化のため、イベントホールでの商業展示などの催事の誘致促進。

#### 2 利用者サービスの充実強化・利用しやすさの向上

ニーズの高いフリーWi-fi化など、時代に沿った顧客ニーズに対応するとともに、施設利用者及び来場者の満足度を一層高めるために質の高いサービスの向上に努める。

- (1) フリーWi-fi化未実施のイベントホール、文化情報ラウンジへの整備、拡充
- (2) 福岡シンフォニーホールのエレベーター改修工事に伴い、来客動線が変更されるこ

とから、障がいのある方や高齢者を安全で効率的に誘導できるよう、主催者に催事運営方法を周知する。

(3) イベントホール他のトイレの洋式化・温水洗浄便座化

3 施設機能の充実

施設の維持管理・補修についてビル管理会社との連携を図りながら、より安全で快適な空間の提供に取り組む。

併せて「安全の確保、トラブルの防止」を基本とした保守点検の遵守、日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取り組みを行う。

(1) アクロス福岡共同防火・防災管理協議会主催の防災訓練への積極的参加

(2) 防火・防災について、より具体的な事態を想定した財団独自の研修実施

(3) 福岡県警の協力を得た防犯研修・防犯訓練の実施

(4) 9月末に完了予定の福岡シンフォニーホール及び国際会議場の耐震改修工事や同時期に実施する大規模修繕・機器更新に向け、福岡県との連携を図りながら、計画通り工事を完了させる。

## II 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を掲げ、バランスのとれた事業展開を行う。

10月にリニューアルオープンする福岡シンフォニーホールの魅力を最大限に発揮するため、記念事業ほか多くの事業を実施し、県民に開かれた施設を目指す。

世界的な感染症拡大の影響に注意しながら、安心安全に最大の配慮を行い、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供するほか、青少年を対象とした育成事業への取り組みも強化する。またアクロス福岡をより身近に感じていただけるようアウトリーチ事業に注力する。

このほか、県内市町村・地元マスコミや企業・地域の文化団体のみならず、全国及び九州の類似ホールとの連携を強化し、積極的な事業を展開する。

### 《 3つの理念に基づく事業展開 》 計71事業

○ グローバルな感動体験

(質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供)

NHK交響楽団特別演奏会、ラン・ランピアノリサイタル、ハンガリー国立歌劇場など29事業を主催・共催する。

○ 演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成

(次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備)

学校キャラバン事業、舞台芸術感動体験事業、ランチタイムコンサート、こどものためのオペラ、福岡ジュニアオーケストラなど24事業を主催・共催する。

○ あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出

(あらゆる人が等しく文化を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連

携した事業を展開)

クラシックふえすた、新・福岡古楽音楽祭、ミュージアムコンサートなど18事業を主催・共催する。

## 1 リニューアル記念事業の実施

福岡シンフォニーホールのリニューアルオープンを記念した事業を展開する。

### (1) アクロス・クラシックふえすた

クラシック音楽に気軽に親しみ、一日中家族連れで楽しめるよう、館内のホールを会場に無料のミニコンサートや音楽に関するイベントなどを開催する。福岡シンフォニーホールでは、九響をはじめ地元の演奏家によるコンサートを県民招待公演として実施する。

また、企業とも連携して楽器の展示や試奏コーナーを設置し、音楽を身近に感じる空間づくりを目指す。

### (2) 九州交響楽団特別定期演奏会「復活」

リニューアルを記念してマーラーの交響曲第2番「復活」の公演。

### (3) NHK交響楽団特別演奏会

国内トップの人気と実力を誇るオーケストラによる特別公演。

### (4) 「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ

世界的に活躍するラン・ランやファジル・サイをはじめとするピアニストが、バッハの名曲ゴルトベルク変奏曲を演奏する。

### (5) YAMATO meets Classics ～ 二人の宇宙戦艦ヤマト

新たな観客層を開拓するため、アニメとクラシックとのコラボレーションを実施する。

### (6) ミュージック・キャラバン

県内の文化施設と協働で音楽のアウトリーチ事業を実施する。アクロスの持つ事業運営ノウハウを県内の文化施設のスタッフと共有することを試みる。

※その他12事業を含む18事業を主催・共催する。

## 2 青少年を対象とした事業の実施

### (1) 舞台芸術感動体験事業

県内の小中学生がコンサート専用ホールでオーケストラを体感する事業。バス代の補助制度を設けるなど県内全域から参加できるよう工夫している。

### (2) 福岡ジュニアオーケストラ

子どもたちのオーケストラ活動を支援する。令和4年度より「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」を新設し、初心者でも参加しやすい環境を整備していく。

## 3 音楽を通じた社会包摂への取組み

### (1) 学校キャラバン特別授業

特別支援学校を対象とした音楽の出前授業。プロのパーカッション奏者を派遣し、参加型の特別授業を実施する。

### (2) こどものためのオペラ

親子で気軽に鑑賞できるオペラ公演を実施する。障がいを持ったこどもたちにも楽しんでもらえる工夫を施す。

### (3) 劇場って楽しい！！

知的・発達障害児を対象とした劇場体験プログラムを実施する。県内外のホールと協働で企画準備を進めることで、アクロスの持つ知見や運営ノウハウを共有する。

## 4 アウトリーチ事業の充実

県内の小学校へヴァイオリンやフルートなどのプロの演奏家を派遣し、楽器演奏体験をメインとした出前授業「学校キャラバン」を展開するほか、美術館等と連携した「ミュージアムコンサート」を実施する。また新たに県内文化施設と協働した「レインボーコンサート」を実施する。

## 5 各種団体との連携強化

地元のオーケストラ九州交響楽団との事業連携のほか、公演事業に対する地域企業・団体の協賛獲得など地域サポート体制の一層の強化に努める。

また県内、九州管内、全国の類似ホールと情報共有を緊密に行い、事業の運営に活かす。

## 6 チケット販売に係る新たな取り組み

今後拡大すると予想される WEB 販売システムを自社運営化したチケット販売の新システムを稼働し、新たにアンダー25（25歳以下）割引や障がい者割引を導入するなど、福岡シンフォニーホールのリニューアルオープンに合わせた取り組みを実施する。

また、クラシック音楽ファンの拡大を図るため、従来の友の会に代わる制度として無料登録できる WEB 会員制度を開始する。

## 7 感染症拡大に対応した事業の実施

これまで培った感染症対策を講じた運営ノウハウを活用し、業種別ガイドラインを遵守しながら、より安心して音楽を楽しめる環境整備に努める。

# III 情報提供事業

伝統工芸等の振興に取り組む地域・伝統文化活動団体に対して発表の場を提供し、活動の支援と交流の促進を図るとともに、県民に文化の鑑賞や体験の機会を創出する。また、文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体、観光分野等地域との連携による伝統工芸や地域文化、県内各地域の魅力の発信を通じ、にぎわいづくりと地域振興に貢献する。さらには、障がいのある人に対し、文化芸術の鑑賞や創造の機会、作品等を発表する場を提供し、障がい者の文化芸術活動を支援する。

## 1 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

### (1) 匠ギャラリーの活性化

- ・国、県指定工芸品の常設展示
- ・カフェ、物販コーナー、多目的スペースを併設した新匠ギャラリー（仮称）を令和4年10月に開設。

- ・伝統的工芸品産地組合（組合員）による企画展及び県内を中心に活動する工芸作家企画展を週替わりで開催。
  - ・市場スタイルで民工芸品の販売を行う企画展や複数の産地によるコラボ企画展などアクロス福岡主催イベントを開催。
- (2) インバウンドを見据えた伝統工芸品と地域文化・生活文化の魅力発信
- ・産地訪問へと繋げるプログラム構築。
- (3) 次世代への継承
- ・子どもをターゲットにした手作り体験や、小中学校などの社会科見学の受け入れによる伝統工芸体験の推進。

## 2 文化・情報の交流拠点づくり

### (1) 多様な主体と連携した情報の発信

- ・イベント情報発信サイト「アクロスおでかけナビ」をリニューアル。体験ツアーリズムやスポーツイベント、オンラインイベントなど、提供分野のジャンルを拡大。
- ・県内の自治体と協働し、地域の文化や観光資源などをシリーズ化（地域ウィーク）して多面的に紹介。また、「クラシックふえすた」などの音楽イベントにおいて、地域の観光PRとなるコンテンツを活用したステージパフォーマンスを展開するなど、芸術文化と地域文化が連動した事業に取り組む。
- ・人と場所を選ばないA I 翻訳機を導入し、多言語に対応。

### (2) あらゆる人が文化を享受できる環境整備

- ・九州障害者アートサポートセンターと協働し、障がいのある人の文化芸術活動を支援。公募展やステージパフォーマンスなど開催。広報ツールには音声コードを導入する。
- ・さまざまな理由で文化芸術に触れる機会を作ることが難しい「親」や「子」らが、それらに触れ楽しむことができるプログラムの構築。
- ・メッセージホワイエなどを活用し、文化活動者の作品発表の場を提供。

## 3 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

### (1) 文化と伝統を生かしたにぎわいのまちづくり

- ・地域に根付く伝統文化や生活文化などの鑑賞や体験、学びの場の創出。
- ・地域や文化の振興に独自のスタイルで取り組む人々によるトークライブを開催し、文化の楽しみ方などを提案。

### (2) 観光案内所の魅力向上

- ・より多くの言語に対応できるよう窓口にA I 翻訳機を導入。
- ・県内外の自治体や民間企業などが観光資源を活用して実施するイベント情報を収集し、アクロス福岡が運営する「アクロスおでかけナビ」で提供。

## 4 広報の推進

アクロス福岡の多様な取組みを県内外に向けて効果的に広報・PRするため、SNSなどを含め多様な媒体を活用する。

(1) 効果的な広報の実施

財団における広報ガイドラインを策定し、これまで各部署で個別に行っていた広報活動を見直すとともに、それぞれ広報戦略・セールスチームとの連携を図りながら、より効果的な情報の発信を行う。

また、各部署の担当で構成されるプロジェクトチームを活用し、縦割りで実施されていた広報活動を、財団内で共有・改良していく。

(2) 広聴機能の充実

施設利用者や主催事業のアンケートのほか、ホームページや電話等を通じて寄せられる県民や利用者の意見などを的確に把握した上で、改善に努め、利用者の満足度の向上並びに新たな顧客確保につなげる。

## 【令和4年度 文化振興事業の概要】

主催事業(43事業)・共催事業(28事業) 計71事業

◎は実行委員会事業(計30事業)

区分	公演名	内容	備考	
グローバルな感動体験事業(29事業)	オーケストラ	ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団	ドイツ・ハノーファーに本拠を置く世界的オーケストラが中村太一(ヴァイオリン)と共演	主催
		ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団	ハンガリーでも活躍した世界的指揮者小林研一郎がハンガリー国立フィルと共演	主催
		ボルツァーノ・ハイドン管弦楽団	イタリアの南チロル・トレントを本拠とする名門オーケストラ	主催
		ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート2023	ウィーン・ワルツの伝統を今に受け継ぐ、ヨハン・シュトラウス2世を冠した楽団による公演	共催
		NHK 交響楽団 特別演奏会	米国の世界的指揮者スラットキンを迎えた N 響の福岡公演	主催
		クラシック・キャラバン 2022 華麗なるガラ・コンサート	スーパー・クラシック・オーケストラと実力派ソリスト陣が共演	主催
		アクロス弦楽合奏団	国内トップレベルの奏者を中心に、ヴァイオリンセミナー修了生など若手演奏家も起用したオリジナル合奏団	主催
	室内楽	新イタリア合奏団&村治佳織	イタリアが誇るバロック音楽のエキスパートと、人気のギタリスト村治佳織の共演	主催
		イツァーク・パールマンヴァイオリンリサイタル	世界屈指のヴァイオリニストが、最後の来日公演	主催
		ラン・ラン ピアノリサイタル	「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ。人気と実力を兼ねる世界トップレベルのピアニストによる公演	主催
		堀米ゆず子&アフアナシエフ	世界で活躍するヴァイオリニスト堀米ゆず子が、ロシア出身の名ピアニスト、アフアナシエフと共演	主催
		ファジル・サイ ピアノリサイタル	「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ。トルコ・アンカラ生まれの世界的ピアニストによる公演	主催
		小林道夫チェンバロリサイタル	「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ。バロック音楽のスペシャリストによる公演	主催
		NHK交響楽団精鋭メンバーによる弦楽四重奏団公演	NHK 交響楽団精鋭メンバーによる弦楽四重奏団公演	共催
挟間美帆&デンマークラジオ・ビッグバンド		西日本新聞創刊 145 周年記念事業 デンマーク国営ラジオ局のビッグバンドによる公演	共催	
横山幸雄 ピアノリサイタル		世界に誇るピアニスト横山幸雄によるリサイタル	共催	
小曾根真×塩谷哲 DUET2022		人気・実力ともに日本ジャズ・シーンを代表するピアニストによるデュオ・リサイタル	共催	

	古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー ストリングス	日本が誇るヴァイオリニスト古澤巖が、ベルリン・フィルの 精鋭たちと共演	共催
	樫本大進&エリック・ル・サージュ デュオ・リサイタル	ベルリン・フィル第1コンサートマスターの樫本大進がフラ ンス人ピアニストと贈るフレンチプログラム	共催
	ブルース・リウ ピアノリサイタル	ショパン国際ピアノコンクール 2021 優勝者が早くも来日 若き覇者がショパンの作品を演奏	共催
オペラ	ハンガリー国立歌劇場「魔笛」	欧州の名門歌劇場が、モーツァルト最後の大作オペラ 「魔笛」を上演	主催
九響との 共同企画	九州交響楽団 特別定期「復活」	マーラーの交響曲第2番「復活」を大編成のオーケストラ と合唱で演奏する	主催
	九州交響楽団 第九公演	年末恒例の九響による第九の公演	主催
	九州交響楽団 ニューイヤー・コンサート	年初め恒例の九響によるニューイヤー・コンサート	主催
	九響定期支援事業	より良い状態で定期本番が迎えられるよう、前日の福岡シ ンフォニーホールでのリハーサルを提供	主催
	九響マタニティコンサート2022	妊婦ほか、赤ちゃん連れでも参加できる音楽コンサート	共催
	名曲・午後のオーケストラ(2事業)	九響の実施する名曲公演 「第31回公演」、「第32回公演」	共催
	九響・春のこどものためのコンサート	3歳から楽しめるフル・オーケストラの演奏会。感動体験を 子どもたちに伝える	共催

演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成（24事業）	舞台芸術感動体験事業	県内の小中学生を対象として、シンフォニーホールでフルオーケストラコンサートを体験する事業	主催
	学校キャラバン事業	県内の小中学校を対象に楽器演奏体験の出前授業を実施	主催
	こどものためのオペラ 「花咲かじいさん」	未就学児から入場できる親子で楽しめるオペラ公演	主催
	◎ランチタイムコンサート Vol.92～98(7事業)	お昼にランチ価格で、気軽に音楽を楽しめるコンサートシリーズ	主催
	福岡ジュニアオーケストラ事業	福岡ジュニアオーケストラの年間活動を支援	主催
	福岡ジュニアオーケストラ アカデミー事業	ジュニアオーケストラでの演奏を目指す初心者対象のアカデミー	主催
	◎福岡ジュニアオーケストラ第3回定期 演奏会	福岡ジュニアオーケストラによる第3回定期演奏会の開催	主催
	◎ヴァイオリンセミナー	講師に景山誠治を迎え、将来の音楽家を目指す若者を対象に実施している定期的なセミナー	主催
	ミュージック・キャラバン	県内文化施設と連携したアウトリーチ事業	主催
	◎青少年音楽サポート事業(9事業)	福岡県内の高校・大学等音楽関連クラブ・サークルが行う演奏会への支援事業	共催
あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出（18事業）	ミュージアムコンサート	県立美術館ほか、各施設と共同で開催する、音楽と美術のコラボレーション	主催
	◎アクロス・クラシックふえすた	コンサート、楽器フェアを実施し初心者も多く誘致する事業	主催
	◎新・福岡古楽音楽祭	古楽をテーマとした音楽祭。民間の実行委員会と共同実施	主催
	◎スペシャルフロアコンサート	アクロス周辺で実施するミニコンサート	主催
	学校キャラバン特別授業	特別支援学校等を対象とした学校キャラバン事業	主催
	◎音の懸け橋	(公財)福岡市文化芸術振興財団と共同で実施する福岡市内の特別支援学校へのアウトリーチ事業	主催
	劇場って楽しい！！	知的・発達障害児を対象とした劇場体験プログラム	主催
	ヤマト meets classics	クラシック音楽以外のファン層を新たに取り込む企画「交響曲 宇宙戦艦ヤマト」をオーケストラで演奏	主催
	◎西日本オペラ協会創立60周年記念 公演	地元のオペラ団による県民参画のオペラ公演	主催

オービック・スペシャルコンサート 九州交響楽団&ソリストの饗宴	将来性豊かで才能ある演奏家を、九州交響楽団と共演させるコンサート	主催
福岡県文化賞授賞式&記念イベント	第30回目を迎える福岡県文化賞授賞式と受賞者を顕彰して実施するイベント	主催
◎フルーツフェスティバル in 福岡	アマチュアフルーツ愛好家たちによる合同演奏会	共催
◎ミニこん！ききにこん！ あ・ら・かるとコンサート	福岡音楽団体連絡会主催による公演	共催
◎アクロス音楽ひろば ミュージックの日	地元で活躍するプロの音楽家たちのジョイントコンサート	共催
◎福岡県オーケストラ連盟 助成事業(4事業)	福岡県オーケストラ連絡加盟団体への支援事業 「西区フィルハーモニー」、「橘フィルハーモニー」 「福岡市民オーケストラ」、「福岡医師会オーケストラ」	共催

【再掲 リニューアル記念事業一覧】

主催事業(14事業)・共催事業(4事業) 計:18事業

アクロス・クラシックふえすた2022 ・九州交響楽団シンフォニックポップ ・森の木琴 in 福岡シンフォニーホール	10月1日(土) 10月2日(日)	オープニングコンサートとして、 県民招待を実施	主催
NHK交響楽団精鋭メンバーによる弦楽四重奏団公演	10月4日(火)	NHK 交響楽団精鋭メンバーに よる弦楽四重奏団公演	共催
九州交響楽団 特別定期演奏会「復活」	10月7日(金) 10月8日(土)	マーラー:交響曲第2番「復活」	主催
新イタリア合奏団&村治佳織	10月31日(月)	人気のギタリスト村治佳織の共 演	主催
ハンガリー国立歌劇場「魔笛」	11月1日(火)	欧州の名門歌劇場によるオペ ラ公演	主催
イツァーク・パールマンヴァイオリンリサイタル	11月3日(木)	世界屈指のヴァイオリニスト、最 後の来日公演	主催
オービック・スペシャルコンサート 九州交響楽団&ソリストの饗宴	11月11日(金)	将来性豊かな演奏家と九響の 共演	主催
挟間美帆&デンマークラジオ・ビックバンド	11月14日(月)	デンマーク国営ラジオ局ビック バンドによる公演	共催
「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ ラン・ラン ピアノリサイタル	11月15日(火)	人気・実力を兼ねる世界トップ レベルのピアニスト	主催
ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団	11月21日(月)	ドイツの世界的オーケストラの 公演	主催
横山幸雄 ピアノリサイタル	11月25日(金)	世界に誇るピアニスト横山幸雄 によるリサイタル	共催
NHK 交響楽団 特別演奏会	11月27日(日)	米国の世界的指揮者スラットキ ンを迎えたN響福岡公演	主催
小曽根真×塩谷哲 DUET2022	11月29日(火)	ジャズ・シーンを代表するピア ニストによるデュオ・リサイタル	共催
クラシック・キャラバン 2022 華麗なるガラ・コンサート	12月8日(木)	スーパー・クラシック・オーケ ストラとソリスト陣が共演	主催
「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ ファジル・サイ ピアノリサイタル	2023年 1月31日(火)	トルコ・アンカラ生まれの世界 的ピアニストによる公演	主催
ヤマト meets classics	2023年 2月23日(木)	「交響曲 宇宙戦艦ヤマト」をオー ケストラで演奏	主催
「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ 小林道夫 チェンバロリサイタル	2023年 3月3日(金)	バロック音楽のスペシャリストに よる公演	主催
ミュージック・キャラバン事業	通期	県内文化施設と連携したアウト リーチ事業	主催

【令和4年度 情報提供事業の概要】

区分		事業	内容	件数	
伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進	匠ギャラリーの活性化	工芸品常設展示	①国指定伝統的工芸品（7品目）の常設展示 ②県指定民工芸品（34品目）の常設展示	通年	
		伝統工芸品等の企画展示	伝統的工芸品産地組合（組合員）や工芸作家による企画展示。 *7月から3か月間工事のため休止	32	
		アクロス福岡自主企画	みんなのアート展連動で公募展と同テーマで工芸品を展示	1	
			人物をテーマに産地間のコラボ展を開催 ①博多人形と上野焼 ②久留米緋と小石原焼	2	
			工芸品マルシェや縁起物展の開催	2	
	新匠ギャラリー（仮称）による情報発信	リニューアルオープン記念イベントほか	通年		
	地域文化・生活文化の魅力発信	産地訪問紹介プログラム	新匠ギャラリーなどで工芸品だけでなく産地全体の魅力を複合的に紹介。	通年 —	
	継承	次世代への	夏休み子ども手作り体験	夏休み時期に合わせ開催。	1
			匠ギャラリー社会科見学	常設展示の説明や企画展見学、制作体験など。	通年
	拠点づくり	文化・情報の交流	多様な主体と連携した情報の発信	おでかけナビ	自治体の活用を視野に、地域の資源を活用したイベントなどを幅広く発信できるように提供ジャンルを拡大。
コミュニケーションエリア企画展				地域文化や観光PRの場として週替わりで企画展を開催。	52

		地域ウィーク	自治体と協働し、観光PRや物産展、歴史講座や地域資源を活用したワークショップや音楽ステージ等を展開。	3
		多言語対応	62言語に対応可能なAI翻訳機器を導入	通年
	きる 機会 の 創出	みんなのアート展	障がいのある人を対象としたに公募展。プロのパフォーマーとの共演でオリジナルのステージも展開。販促ツールでは音声コードを活用。	1
		アクロス子ども展（仮称）	さまざまな理由で文化に触れる機会が少ない“親”“子”を対象に実施。	1
		メッセージホワイエ企画展	文化芸術活動に取り組む人々の発表の場の提供。	52
	に ぎ わ い づ く り と 地 域 振 興 ・ 観 光 振 興	わ い の ま ち づ く り	アクロスお正月企画	地域に根付く日本の伝統文化の体験や鑑賞の場を創出。
もっと知りたい福岡			地域で文化振興活動に取り組む方々を講師に迎えた講座やワークショップ。	4
カルチャートーク「よってらっしゃい」			文化芸術の中でも、ジャンルが異なる人々を交えたトークライブ。	3
向 上		観光案内所の魅力	インバウンドに向けた観光案内サービス	62言語対応可能なAI翻訳機を導入するほか、現地訪問へつながる仕組みづくり。（再掲）

## 2 収支予算書（損益ベース）（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	0	0	0	
② 特定資産運用益				
文化振興造成基金積立資産受取利息	10,000	10,000	0	
③ 受取会費				
友の会受取会費	0	0	0	
④ 事業収益				
施設サービス事業収益				
施設利用料金収益	346,611,000	346,819,000	△ 208,000	
付属設備等利用料金収益	72,323,000	63,963,000	8,360,000	
付帯サービス収益	77,883,000	82,019,000	△ 4,136,000	
その他事業収益	4,756,000	4,695,000	61,000	
文化振興事業収益				
チケット販売収益	105,183,000	39,035,000	66,148,000	
広告料収益	0	2,240,000	△ 2,240,000	
運営受託収益	660,000	330,000	330,000	
その他事業収益	4,399,000	861,000	3,538,000	
情報提供事業収益				
広告料収益	240,000	0	240,000	
その他事業収益	2,824,000	1,694,000	1,130,000	
受託事業収益				
指定管理受託収益	651,911,000	379,109,000	272,802,000	
⑤ 受取補助金等				
受取国庫補助金	13,000,000	14,000,000	△ 1,000,000	
協賛金収益	5,500,000	0	5,500,000	
経常収益計	1,285,300,000	934,775,000	350,525,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
施設サービス事業費				
給与手当	43,693,871	43,693,871	0	
福利厚生費	8,115,909	8,115,909	0	
会議費	26,287	26,287	0	
旅費交通費	924,866	664,156	260,710	
交際費	17,615	17,615	0	
通信運搬費	1,999,654	2,119,654	△ 120,000	
消耗品費	465,036	465,036	0	
修繕費	68,013,000	68,013,000	0	
印刷製本費	1,397,595	1,397,595	0	
光熱水料費	74,072,468	74,072,468	0	
食糧費	27,100	27,100	0	
賃借料	16,893,690	16,396,690	497,000	
保険料	590,691	463,032	127,659	
諸謝金	503,789	522,488	△ 18,699	
租税公課	17,629,654	10,370,507	7,259,147	
支払負担金	31,385,603	31,765,603	△ 380,000	
委託費	292,966,173	292,553,913	412,260	
手数料	97,018	97,018	0	
文化振興事業費				
給与手当	69,329,760	62,719,248	6,610,512	
福利厚生費	12,877,640	11,649,772	1,227,868	
会議費	641,710	457,733	183,977	
旅費交通費	2,311,780	2,189,604	122,176	
交際費	27,950	25,285	2,665	
通信運搬費	2,519,820	3,351,186	△ 831,366	
消耗品費	3,279,880	3,209,524	70,356	
印刷製本費	621,350	8,062,105	△ 7,440,755	
食糧費	223,000	218,900	4,100	
賃借料	9,100,700	6,730,710	2,369,990	
保険料	128,694	55,224	73,470	
諸謝金	16,161,370	13,551,992	2,609,378	
租税公課	3,859,536	4,999,297	△ 1,139,761	
支払負担金	59,177,670	51,960,241	7,217,429	
委託費	169,998,050	102,911,775	67,086,275	
手数料	5,173,940	3,880,262	1,293,678	
広告宣伝費	7,920,000	4,180,000	3,740,000	
情報提供事業費				
給与手当	20,960,160	20,960,160	0	
福利厚生費	3,893,240	3,893,240	0	
会議費	12,610	12,610	0	
旅費交通費	377,980	376,680	1,300	
交際費	8,450	8,450	0	
通信運搬費	381,620	381,620	0	
消耗品費	1,874,080	1,880,080	△ 6,000	
印刷製本費	357,850	487,850	△ 130,000	
食糧費	13,000	13,000	0	
賃借料	1,936,700	1,949,700	△ 13,000	
保険料	103,615	161,593	△ 57,978	

諸謝金	461,670	445,640	16,030
租税公課	105,310	1,648,316	△ 1,543,006
支払負担金	86,970	386,970	△ 300,000
委託費	10,964,550	5,955,750	5,008,800
手数料	52,540	52,540	0
広告宣伝費	700,000	2,862,000	△ 2,162,000
広報事業費			
給与手当	20,960,160	20,960,160	0
福利厚生費	3,893,240	3,893,240	0
会議費	12,610	12,610	0
旅費交通費	284,980	56,680	228,300
交際費	8,450	8,450	0
通信運搬費	217,620	1,253,620	△ 1,036,000
消耗品費	653,080	223,080	430,000
印刷製本費	187,850	187,850	0
食糧費	13,000	13,000	0
賃借料	1,870,700	1,870,700	0
保険料	0	1,593	△ 1,593
諸謝金	241,670	250,640	△ 8,970
租税公課	0	1,648,316	△ 1,648,316
支払負担金	86,970	86,970	0
委託費	12,663,550	7,525,750	5,137,800
手数料	46,540	46,540	0
広告宣伝費	200,000	0	200,000
友の会事業費			
給与手当	0	6,610,512	△ 6,610,512
福利厚生費	0	1,227,868	△ 1,227,868
会議費	0	3,977	△ 3,977
旅費交通費	0	167,876	△ 167,876
交際費	0	2,665	△ 2,665
通信運搬費	0	1,567,634	△ 1,567,634
消耗品費	0	755,356	△ 755,356
印刷製本費	0	59,245	△ 59,245
食糧費	0	4,100	△ 4,100
賃借料	0	817,990	△ 817,990
保険料	0	9,558	△ 9,558
諸謝金	0	79,048	△ 79,048
租税公課	0	642,517	△ 642,517
支払負担金	0	27,429	△ 27,429
委託費	0	658,475	△ 658,475
手数料	0	177,678	△ 177,678
② 管理費			
一般管理費			
給与手当	6,288,048	6,288,048	0
福利厚生費	1,167,972	1,167,972	0
会議費	3,783	3,783	0
旅費交通費	17,394	17,004	390
交際費	2,535	2,535	0
通信運搬費	65,286	65,286	0
消耗品費	66,924	66,924	0
印刷製本費	56,355	56,355	0
食糧費	3,900	3,900	0
賃借料	561,210	561,210	0
諸謝金	72,501	75,192	△ 2,691
租税公課	19,500	76,047	△ 56,547
支払負担金	26,091	26,091	0
委託費	605,865	603,525	2,340
手数料	13,962	13,962	0
その他施設管理費			
修繕費	265,291,000	0	265,291,000
光熱水料費	1,862,532	1,862,532	0
支払負担金	717,696	717,696	0
委託費	2,653,812	2,653,812	0
経常費用計	1,285,300,000	937,524,000	347,776,000
当期経常増減額	0	△ 2,749,000	2,749,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 2,749,000	2,749,000
一般正味財産期首残高	71,704,769	74,453,769	△ 2,749,000
一般正味財産期末残高	71,704,769	71,704,769	0
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益			
文化振興造成基金積立資産受取利息	10,000	10,000	0
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	10,000	10,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0
III 正味財産期末残高	630,406,679	630,406,679	0